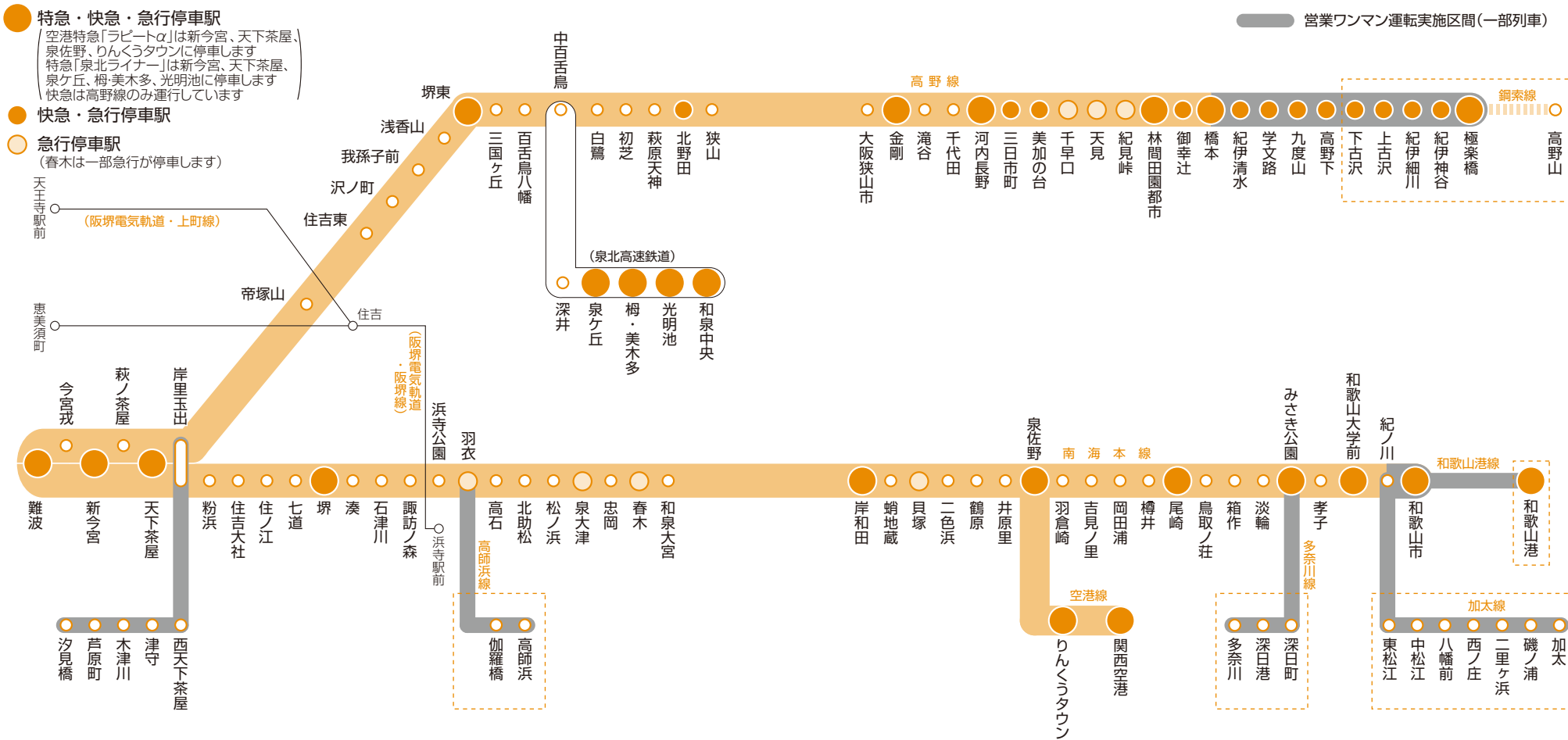


鐵道事業

路線図



● 特急・快急・急行停車駅
 (空港特急「ラビートα」は新今宮、天下茶屋、泉佐野、りんくうタウンに停車します。特急「泉北ライナー」は新今宮、天下茶屋、泉ヶ丘、梅・美木多、光明池に停車します。快急は高野線のみ運行しています)

● 快急・急行停車駅

○ 急行停車駅
 (春木は一部急行が停車します)

--- 南海ビルサービスへ業務委託している駅

■ 営業ワンマン運転実施区間(一部列車)

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)		
			単線	複線	3線	複々線				
南海線	南海本線	難波～和歌山市	43	—	57.4	0.5	6.3	64.2	1,067	1,500
	高師浜線	羽衣～高師浜	2①	1.5	—	—	—	1.5	//	//
	空港線	泉佐野～関西空港	2①	—	8.8	—	—	8.8	//	//
	多奈川線	みさき公園～多奈川	3①	2.6	—	—	—	2.6	//	//
	加太線	紀ノ川～加太	7①	9.6	—	—	—	9.6	//	//
和歌山港線	和歌山市～和歌山港	1①	2.8	—	—	—	2.8	//	//	

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)	
			単線	複線	3線	複々線			
高野線	汐見橋～極楽橋	41①	19.8	44.7	—	—	64.5	1,067	1,500
鋼索線	極楽橋～高野山	1①	0.8	—	—	—	0.8	//	200
合計		100	37.1	110.9	0.5	6.3	154.8		

〈備考〉 1. ○付数字は共用駅数で、駅数合計には共用駅7駅を含みません
 2. 第二種鉄道事業区間 空港線 りんくうタウン～関西空港間6.9km
 和歌山港線 県社分界点～和歌山港間2.0km

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

鉄道事業の現況と実績

運輸成績

■ 輸送人員の推移

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2011	138,018	85,466	223,484	3,414	3,829	7,243
2012	137,947	87,182	225,129	3,525	4,877	8,402
2013	140,028	88,834	228,862	3,655	5,544	9,199
2014	138,589	88,442	227,031	3,673	6,403	10,076
2015	138,882	94,419	233,301	3,957	8,128	12,085
2016	139,624	96,529	236,153	4,267	9,563	13,830
2017	140,568	97,911	238,479	4,475	10,678	15,153
2018	140,949	98,886	239,835	4,506	11,075	15,581
2019	141,680	97,774	239,454	4,892	10,695	15,587
2020	117,494	60,670	178,164	2,570	2,574	5,144

■ 旅客運輸収入の推移

(特別急行料金など含む、消費税除く)

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2011	22,548	29,047	51,596	1,085	3,215	4,301
2012	22,398	30,114	52,513	1,116	4,000	5,116
2013	22,599	30,933	53,532	1,146	4,450	5,596
2014	22,244	31,228	53,473	1,156	5,116	6,272
2015	22,300	33,611	55,911	1,243	6,456	7,699
2016	22,404	34,783	57,187	1,344	7,690	9,034
2017	22,489	35,464	57,953	1,395	8,775	10,170
2018	22,527	35,919	58,446	1,448	9,046	10,494
2019	22,562	35,074	57,636	1,547	8,571	10,118
2020	18,548	18,544	37,092	838	1,686	2,525

■ 2020年度の線別輸送人員

(単位:千人)

	南海線	高野線	空港線	鋼索線	合計
定期外	29,239	32,288	2,574	190	61,717
定期	58,005	63,133	2,570	37	121,175
通勤	45,558	48,128	2,508	16	93,702
通学	12,447	15,005	62	21	27,473
計	87,244	95,421	5,144	227	182,892

※重複計上により、各線の合計と全線合計とは一致しません。

■ 2020年度の特急列車等利用状況

(単位:千人、千円、%)

	人員			収入			
	2020年度	2019年度	前年比	2020年度	2019年度	前年比	
南海線内 区	サザン (座席指定車両)	994	1,732	▲42.6	461,700	798,260	▲42.2
	レポート	480	3,154	▲84.8	199,471	1,053,487	▲81.1
	レギュラーシート ^{※1}	279	2,529	▲89.0	125,911	784,884	▲84.0
	スーパーシート	147	509	▲71.1	68,690	258,028	▲73.4
	特定 ^{※2}	54	116	▲53.4	4,870	10,575	▲53.9
計	1,474	4,885	▲69.8	661,171	1,851,748	▲64.3	
高野線	こうや (790円区間)	61	161	▲62.1	39,853	104,411	▲61.8
	こうや・りんかん (520円区間)	373	625	▲40.3	173,864	290,252	▲40.1
	泉北ライナー	271	378	▲28.3	63,156	87,296	▲27.7
	天空	13	28	▲53.6	5,973	13,110	▲54.4
	計	718	1,193	▲39.8	282,846	495,069	▲42.9
合計	2,192	6,078	▲63.9	944,017	2,346,817	▲59.8	

※1 特定(泉佐野~関西空港間)を除きます

※2 泉佐野~関西空港間のみを特別急行料金大人100円・小児50円で乗車(レギュラーシート)

混雑率と設備投資額の推移






混雑率の推移

(単位:%)

		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	116	116	123	121	126
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	118	120	125	121	123
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	125	116	132*	136*	109*
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	127	123	127	125	103

*2018年度以降の南海本線の最混雑区間は、粉浜～岸里玉出間

混雑率の目安

100%	150%	180%	200%	250%
				
定員乗車(座席につか、吊革につかまるか、ドア付近の柱につかまることができ).	肩がふれあう程度で、新聞は楽に読める。	体がふれあうが、新聞は読める。	体がふれあい相当圧迫感があるが、週刊誌程度なら何とか読める。	電車がゆれるときに体が斜めになって身動きができず、手も動かせない。

設備投資額の推移

(単位:百万円)

投資区分	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
輸送力増強工事	532	853	1,144	1,784	1,151
踏切及び運転保安工事	6,525	6,366	5,881	6,082	7,160
サービス改善工事	1,164	556	1,461	432	826
計	8,221	7,775	8,486	8,298	9,137
投資区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
輸送力増強工事	1,676	1,558	2,296	2,331	821
踏切及び運転保安工事	6,089	8,440	8,183	9,134	6,324
サービス改善工事	759	1,790	1,963	2,310	1,031
計	8,524	11,788	12,442	13,775	8,176

空港輸送の現況

関西空港駅乗降人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
定期外	8,220	10,724	12,464	14,532	18,775	22,471	25,089	25,939	24,694	4,834
定期	6,945	7,212	7,519	7,625	8,266	9,028	9,370	9,449	10,316	4,502
計	15,165	17,936	19,983	22,157	27,041	31,499	34,459	35,388	35,010	9,336

*乗降人員については、定期券などの発売実績金額に基づいて算出した人員です。

特急ラピート乗車人員(年度別)

(単位:千人)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
レギュラーシート	1,707	1,916	2,137	2,280	2,673	3,166	3,171	3,284	2,645	333
スーパーシート	100	104	115	139	148	283	470	523	509	147
計	1,807	2,020	2,252	2,419	2,821	3,449	3,641	3,807	3,154	480

交通機関別輸送人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
鉄道	当社	14,118	17,037	18,814	21,192	25,678	29,515	33,189	33,049	32,846
	JR西日本	18,392	20,834	22,190	24,608	28,949	30,961	34,007	33,744	34,226
	リムジンバス	12,425	14,140	14,098	14,398	15,283	15,939	17,301	18,091	16,809
旅客船	1,007	1,017	1,047	1,078	1,081	937	936	1,059	1,005	72

(出典:近畿運輸局ホームページ <http://www.twb.mlit.go.jp/kinki/>)

*鉄道輸送人員については、自動改札機の通過人員です。

関西国際空港運営概況(年度別1日平均)

(単位:旅客数:人/日、発着回数:回/日)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
旅客数	国際線	27,634	31,312	33,019	37,044	47,202	52,470	64,687	62,716	60,273
	国内線	10,242	14,727	16,641	17,877	18,536	17,999	18,867	17,843	18,321
	合計	37,876	46,038	49,660	54,921	65,738	70,469	83,554	80,559	78,593
航空機発着回数	国際線	209.0	232.1	236.8	260.7	326.2	356.1	379.2	392.0	401.3
	国内線	85.5	120.6	128.4	136.7	136.4	132.8	136.6	127.6	134.3
	合計	294.5	352.7	365.2	397.4	462.6	488.9	515.8	519.6	535.6

(出典:関西国際空港の発表資料)

*2020年度数値は速報値です。

**過年度の数値はすべて確定値に置き換えています。

駅施設

(2021年5月22日現在)

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機	のりこし精算機	特急券座席指定券 自動販売機	現金積増機	窓口端末機	窓口処理機	特急券座席指定券 簡易端末機	冷暖房付待合室	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(力所)				(台)	
難波	01	大阪市中央区難波五丁目1番60号	1885.12.29	②	37	○	○	39(15)	19(9)	8	6	4	9	5	2	1	○	○	○	41	○	○	○
今宮戎	02	大阪市浪速区敷津東三丁目2番11号	1907.10.5					4	1	1		-				1		○	○	4			
新今宮	03	大阪市西成区萩之茶屋一丁目2番24号	1966.12.1	④	1	○	○	15(4)	8(2)	4	3	1	2	2		2	○	○	○	15	○	○	○
萩ノ茶屋	04	大阪市西成区萩之茶屋三丁目5番38号	1907.12.20	①		○		2	2	1		1				1		○	○	6			
てんが 天下茶屋	05	大阪市西成区岸里一丁目1番9号	1885.12.29	④	7(1)	○	○	11(2)	4(2)	2	3	1	2	1		3	○	○	○	16		○	○
きの 岸里玉出	06	大阪市西成区玉出東一丁目1番17号	1993.4.18	⑦	4(2)	○	○	4	2	2		-		1	1	1		○		11			
粉浜	07	大阪市住吉区東粉浜三丁目23番25号	1917.4.21	③	2	○	○	3(1)	2	1						2		○	○	4			
住吉大社(住吉)	08	大阪市住吉区長峽町3番14号	1885.12.29	③	2	○	○	11(2)	2(1)	1			1	1		2		○		6		○	
住ノ江	09	大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号	1907.8.21	③	2	○	○	4(1)	2(1)	1				1	1	2		○		12			○
しち 七道	10	堺市堺区鉄砲町1番地22	1917.4.21	①	1	○	○	4	2	1		1				1		○	○	4			
堺(吾妻橋)	11	堺市堺区戎島町三丁目22番地	1888.5.15	③	5	○	○	11(1)	7(2)	3	3	1	1	1		2	○	○	○	10	○	○	○
湊	12	堺市堺区出島町二丁目4番9号	1907.10.1	①	1	○	○	3	2	1		-				1		○	○	4			
石津川	13	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番19号	1919.6.1	③	2	○	○	5	2(1)	1		-				2		○	○	6			○
諏訪ノ森	14	堺市西区浜寺諏訪森町西二丁目78番地	1907.12.20			○		6(1)	3	2		-						○	○	5			
浜寺公園(浜寺)	15	堺市西区浜寺公園町二丁目188番地	1897.10.1	1		○		5(1)	2	2		-				3		○		6			
羽衣	16	高石市羽衣一丁目15番16号	1912.3.1	④	3	○	○	6(1)	3(1)	2		2	1	1		2	○	○	○	10		○	○
高石(葛葉)	17	高石市千代田一丁目10番18号	1901.3.1	②	2	○	○	6(2)	3(1)	2		2				2		○		6		○	
北助松	18	泉大津市東助松町一丁目11番1号	1957.12.28			○		6	3(1)	2		-						○	○	5			
松ノ浜(助松)	19	泉大津市二田町一丁目1番15号	1914.12.10	②	2	○	○	3(1)	1	1		-				2		○	○	8			
泉大津(大津)	20	泉大津市旭町19番1号	1897.10.1	③	6	○	○	6(1)	3(2)	1			1	1		2	○	○		8		○	○
忠岡	21	大阪府泉北郡忠岡町忠岡南一丁目5番1号	1925.7.11			○		6	3(1)	2		-				2		○	○	6			

南海本線

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金増増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
春木	22	岸和田市春木若松町14番6号	1914.10.18			○		7(1)	4(1)	2				1		2		○	○	6		○	○
和泉大宮	23	岸和田市上野町東13番1号	1937. 4.10			○		5(1)	2	2								○	○	5			
岸和田	24	岸和田市宮本町1番10号	1897.10. 1	②	6	○	○	8	5(2)	2	2		1	1		2	○	○		11	○	○	○
たこ蛸地蔵	25	岸和田市岸城町16番1号	1914. 4. 1			○		5	2	2					1			○	○	4			
貝塚	26	貝塚市海塚一丁目1番1号	1897.10. 1	④	4(4)	○	○	6(1)	3(1)	1			1	1		2	○	○		10		○	○
二色浜	27	貝塚市沢647番地2	1938. 9. 2			○	○	3	1	1								○	○	5			
鶴原	28	泉佐野市鶴原一丁目1番26号	1916. 5.15			○	○	4	2	2					1			○	○	5			
い井原さと里	29	泉佐野市下瓦屋一丁目1番57号	1952. 4. 1			○		4	2	2					1			○	○	5			
泉佐野(佐野)	30	泉佐野市上町三丁目11番41号	1897.10. 1	④	6	○	○	6	3(2)	1	5	1	1	1		3	○	○	○	12	○	○	○
は羽倉崎	33	泉佐野市羽倉崎一丁目1番24号	1942. 2. 1	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
よし見ノ里	34	大阪府泉南郡田尻町大字吉見603番地	1915.10. 1			○		2	1	1								○	○	5			
岡田浦	35	泉南市岡田五丁目24番3号	1915.11. 1					3	2	1		1			1			○	○	5			
樽井	36	泉南市樽井五丁目41番1号	1897.11. 9	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
尾崎	37	阪南市尾崎町95番地1	1897.11. 9	③	1	○	○	4	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		6		○	
とっ鳥取ノ荘	38	阪南市鳥取665番地	1919. 3. 1			○	○	6(2)	2	2		1			1			○	○	4			
はこ箱つくり	39	阪南市箱作320番地	1898.10.22			○		5(1)	2	2					1			○	○	5			
たん淡の輪	40	大阪府泉南郡岬町淡輪1197番地	1906. 8.15					2	1	1								○	○	5			
みさき公園(南淡輪)	41	大阪府泉南郡岬町淡輪3714番地	1938. 7.23	③	3(3)	○	○	6(1)	3(1)	2	1		1	1	1	2	○	○	○	8		○	○
きょう孝し	42	大阪府泉南郡岬町孝子602番地	1915. 4.11					2	1	1								○	○	4			
和歌山大学前	43	和歌山市中575ノ3	2012. 4. 1	②		○	○	3(1)	2(1)	1	1	1	1	1		2	○	○	○	6		○	
紀ノ川	44	和歌山市市小路162番地3	1898.10.22			○		2	1					1				○		6			
和歌山市	45	和歌山市東蔵前丁3番地6	1903. 3.21	②	3(2)	○	○	7	4(2)	1	2	1	1	1		3	○	○	○	12		○	○
南海本線計(43駅)				26駅 71基	21駅 100基 (12基)	39駅	27駅	43駅 256台 (41台)	43駅 125台 (35台)	42駅 71台	10駅 27台	13駅 18台	14駅 24台	20駅 25台	12駅 13台	29駅 54力所	13駅	43駅	31駅	43駅 334台	5駅	18駅	14駅

南海本線

線名	駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券・座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
高師浜線	伽羅橋	16-1	高石市羽衣五丁目15番18号	1918.10.2						2	1	1														
	高師浜	16-2	高石市高師浜四丁目1番37号	1919.10.25						2	1	1														
空港線	りんくうタウン	31	泉佐野市りんくう往来北1番	1994.6.15	②	2	○			8(3)	2(1)	1	2		1	1			○	○	○	11		○		
	関西空港	32	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番	1994.6.15	③	4	○			7	5(1)	2			7	3	1	1	○	○	○	6		○	○	
多奈川線	ふ深け町	41-1	大阪府泉南郡岬町深日1433番地	1944.5.31						2	1	1														
	ふ深け港	41-2	大阪府泉南郡岬町深日2535番地	1948.11.3						2	1	1														
	多奈川	41-3	大阪府泉南郡岬町多奈川2290番地	1944.5.31						2	1	1														
加太線	東松江	44-1	和歌山市松江東四丁目14番1号	1930.12.1						2	1															
	中松江	44-2	和歌山市松江中三丁目3番1号	1912.6.16						2	1															
	八幡前	44-3	和歌山市古屋222番地2	1912.6.16						2	1															
	にし西ノ庄	44-4	和歌山市西庄1016番地3	1930.12.1						2	1	1														
	二里ヶ浜	44-5	和歌山市西庄1017番地3	1912.6.16						2	1															
	磯ノ浦	44-6	和歌山市磯の浦377番地2	1912.6.16						2	1															
	か加太	44-7	和歌山市加太1038番地1	1912.6.16			○			2	1													○		
和歌山港線	和歌山港	45-1	和歌山市葉種畑	1971.3.6			○			2	1	1							○				○	○		
南海線計 (58駅)					28駅 76基	23駅 106基 (12基)	43駅	27駅		58駅 297台 (44台)	58駅 145台 (37台)	51駅 81台	11駅 29台	13駅 18台	16駅 32台	28駅 35台	15駅 16台	30駅 55力所	16駅	45駅	33駅	45駅 351台	6駅	22駅	15駅	
高野線	汐見橋(道頓堀)	06-5	大阪市浪速区桜川三丁目8番74号	1900.9.3						2	1(1)															
	芦原町	06-4	大阪市浪速区芦原二丁目5番31号	1912.11.15						2	1															
	木津川	06-3	大阪市西成区北津守一丁目8番67号	1900.9.3						2	1															
	津守	06-2	大阪市西成区津守一丁目10番18号	1913.2.21						2	1															
	西天下茶屋	06-1	大阪市西成区橋三丁目3番23号	1915.9.18						4	2															
	帝塚山	51	大阪市住吉区帝塚山西一丁目5番8号	1934.12.26			○			6(1)	1	1								○			5	○		

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券・座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
住吉東	52	大阪市住吉区住吉一丁目8番49号	1900. 9. 3			○		6(2)	3(1)	2			1	1		2			○			○	○
沢ノ町	53	大阪市住吉区殿辻二丁目4番3号	1942. 2.15			○		6(1)	3	2								○	○	6			
我孫子前	54	大阪市住吉区遠里小野一丁目11番17号	1907. 1. 6			○		5	3	2								○	○	6		○	
浅香山	55	堺市堺区高須町三丁目3番1号	1915. 6.22	②		○	○	4(1)	2(1)	1								○	○	6			
堺東(大小路)	56	堺市堺区三国ヶ丘御幸通61番地	1898. 1.30	③	6	○	○	17(4)	8(2)	5	2		1	1		2	○	○	○	15	○	○	○
三国ヶ丘	57	堺市堺区向陵中町二丁目7番1号	1942. 2.15	④	7	○	○	7(4)	3(1)	1			1	1		2	○	○	○	9		○	○
百舌鳥八幡	58	堺市堺区向陵東町二丁目12番17号	1900. 9. 7			○		4	3	2								○	○	8			
中百舌鳥	59	堺市北区中百舌鳥町二丁目196番地	1912.10.10	④	7(4)	○	○	16(3)	5(1)	2			1	1		1	○	○	○	11		○	○
白鷺	60	堺市北区金岡町1150番地1	1964. 5.25	②		○	○	4(1)	2(1)	1				1		2		○		7			
初芝(西村)	61	堺市東区日置荘西町二丁目1番4号	1898. 3.29	②		○	○	5(1)	3(1)	1			1	1		2		○		8		○	○
萩原天神	62	堺市東区日置荘原寺町94番地3	1912.10.10	②		○		3(1)	2	1								○	○	6		○	
北野田	63	堺市東区北野田51番地4	1914. 8. 7	②		○	○	8(2)	3(1)	2			1	1		2	○	○	○	8		○	○
狭山	64	大阪狭山市池尻中一丁目1番1号	1898. 1.30	②		○	○	4(1)	1	2								○	○	4			
大阪狭山市(河内半田) [*]	65	大阪狭山市狭山四丁目2340番地1	1917. 7. 5			○		6	3(1)	2						1		○	○	5		○	
金剛	66	大阪狭山市金剛一丁目1番1号	1937. 4.19	③	3(2)	○	○	8(2)	4(2)	1	2		1	1		2	○	○	○	7		○	○
滝谷	67	富田林市須賀二丁目26番1号	1898. 4. 2	②		○		3	2	1								○	○	4			
千代田	68	河内長野市木戸一丁目1番13号	1938. 2.11	②	4(4)	○	○	6(2)	2(1)	2				1	1	2		○		6		○	
河内長野(長野)	69	河内長野市本町29番地9	1898. 4. 2	②	1(1)	○		6(1)	3(2)	1	2		1	1		2	○	○	○	7	○	○	○
三日月町	70	河内長野市三日月町1125番地	1914.10.21	②	2	○	○	7(1)	3(1)	1				1	1	2	○	○	○	8	○	○	○
美加の台	71	河内長野市石仏191番地1	1984. 9. 1	③		○		3(2)	1	1						1		○	○	6			
千早口	72	河内長野市岩瀬1343番地	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
天見	73	河内長野市天見195番地1	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
紀見峠	74	橋本市矢倉脇226番地2	1915. 3.11					2	1	1									○	6			

高野線

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金増殖機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
林間田園都市	75	橋本市三石台一丁目1番地1	1981.11.22	③	3(3)	○	○	4(1)	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		8		○	○
御幸辻(高野辻)	76	橋本市御幸辻567番地1	1915. 3.11	②		○		2	1	1						2			○	6			
橋本	77	橋本市古佐田一丁目4番地51	1915. 3.11	①		○	○	4	2(1)	1	1		1	1	2	1	○	○		5		○	○
紀伊清水(清水)	78	橋本市清水558番地4	1925. 3.15					2	1			1							○				
学文路	79	橋本市学文路361番地1	1924.11. 1					2	1	1									○				
く度山	80	和歌山県伊都郡九度山町大字九度山123番地2	1924.12.25			○		2	1	1									○				
高野下(高野山)	81	和歌山県伊都郡九度山町大字推出8番地1	1925. 7.30					2	1			1							○				
下古沢	82	和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢	1928. 6.18					2						1									
上古沢	83	和歌山県伊都郡九度山町大字上古沢	1928. 6.18					2											○				
紀伊細川	84	和歌山県伊都郡高野町大字細川732番地	1928. 6.18					2						1									
紀伊神谷	85	和歌山県伊都郡高野町大字細川502番の2	1928. 6.18					2						1									
極楽橋	86	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1929. 2.21			○		2						1	1		○		○			○	○
高野線計(41駅)				18駅 43基	8駅 33基 (14基)	26駅	13駅	41駅 180台 (31台)	36駅 78台 (19台)	29駅 42台	5駅 8台	6駅 7台	10駅 10台	19駅 19台	4駅 5台	16駅 28力所	10駅	22駅	27駅	26駅 179台	4駅	16駅	12駅
鋼索線	高野山	87	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1930. 6.29	②		○	4	1				1	2	2		○		○			○	○
全線計(100駅)				47駅 121基	31駅 139基 (26基)	70駅	40駅	100駅 481台 (75台)	95駅 224台 (56台)	80駅 123台	16駅 37台	19駅 25台	27駅 43台	48駅 56台	20駅 23台	46駅 83力所	27駅	67駅	61駅	71駅 530台	10駅	39駅	28駅

表の見方

- 駅名
()は開業当時の駅名です。色は主管駅区、色は管轄境界を示します。なお、高師浜線の2駅は泉大津駅、りんくうタウン駅は泉佐野駅、多奈川線の3駅及び和歌山港駅は和歌山市駅が主管駅区です。
※大阪狭山市駅は、1950年に「狭山遊園前」に改称後、さらに2000年に現駅名に改称しています。
※高野下駅の開業当時の駅名は「高野山」で、同年に現駅名に改称しました。

- 自動改札機
全駅で、車いす用改札口を1カ所以上設けています。駅の設置台数について、()はICカード専用タイプで、内数です。
- 自動券売機
自動券売機設置駅には、点字運賃表及び点字券売機を設置しています。駅の設置台数について、()は定期券が購入できる台数で内数です。
- のりこし精算機
全台がICカードのチャージ可能タイプです。

- 窓口端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:難波6、関西空港7、高野山1)。
- 特急券・座席指定券簡易端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:関西空港1、八幡前1、加太1、極楽橋1、高野山2)。

- エレベーター
駅の設置基数について、○付数字の駅はエレベーターで公道からホームまで連続して移動が可能です。
- エスカレーター
駅の設置基数について、()は車いす対応型で内数です。
- 車いす用トイレ
男女別または男女共用の個室トイレの設置駅です。なお、一般トイレは全100駅にあり、1カ所以上に手すり設置されています。

安全・バリアフリー施設など

バリアフリー施設

① エレベーター

難波・新今宮・天下茶屋など47駅に121基を設置しています。

② エスカレーター

難波・岸和田・千代田など31駅に139基(車いす対応26基含む)を設置しています。

③ スロープ

車いすをご利用のお客さまが、駅をスムーズにご利用いただけるよう設置しています。



④ 車いす用トイレ

手すり付きトイレを全駅(100駅)に設置し、車いす用トイレを70駅に設置しています。さらに、車いすをご利用のお客さまをはじめ、お年寄りや妊婦、身体の不自由な方にも広くご利用いただけるよう、設備を整えた多機能トイレの整備を進めています。



⑤ 車いす用渡し板

車いすをご利用のお客さまに、安全に電車を乗降していただくためのもので、88駅に設置しています。



⑥ 点字運賃表・点字券売機

点字運賃表、点字券売機については95駅に設置しています。

あいうえお順点字運賃表			
品名	大人	小児	学生
あじかやま	260	130	380
あじかやま	270	135	390
あじかやま	280	140	400
あまみ	590	295	490
いしづか	330	165	440
いずみ	440	220	790
いずみ	450	225	800
いずみ	460	230	810

⑦ 音声付き点字案内板

駅構内の施設配置を示した音声付き点字案内板で、人が通ればセンサーで感知し、音声で誘導します。40駅(43箇所)に設置しています。



⑧ 点状ブロック

目の不自由な方を誘導し転落事故を防止するのが目的で、全駅(100駅)に設置を完了しています。



⑨ 筆談器

耳の不自由なお客さまに情報を提供するため、筆談器を39駅に52台設置しています。



駅務機器(旅客操作型)

① 自動券売機

95駅に設置しています。ピンク色の券売機では定期券やICOCAもお買い求めいただけます。



② 自動券売機補助機

自動券売機1台の設置駅において、機械点検あるいは故障時に乗車券を証明する「乗車券証明書」を発行します。



③ 自動改札機

全駅(100駅)に481台設置しており、車いすをご利用のお客さまでもスムーズに移動いただける幅広タイプ(128台)や、定期券・カード類を2枚一括投入できるタイプ(377台)、ICカード(PiTaPa、ICOCAなど)は全台利用可能です。



④ のりこし精算機

目的地までの切符を所持していないお客さまの不足運賃を精算します。80駅に123台設置しています。



⑤ 特急券・座席指定券 自動販売機

座席指定特急ご利用のお客さまの利便を図るため、主要特急停車駅16駅のホーム・コンコースに37台設置し、発車20分前から発売しています。



⑥ 現金積増機

ICカードご利用のお客さまの利便を図るため、IC乗車券の現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。現在、難波など19駅に25台設置しています。



駅務機器(係員操作型)

① 窓口処理機

回数券カード、連絡乗車券・事前精算券などの発行と、運賃精算の減額・減回処理、IC乗車券の入出場処理、現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。難波など48駅に56台設置しています。

② 窓口端末機

乗車日の1か月前からの特急券・座席指定券や、定期券・連絡乗車券および企画乗車券などを発売します。難波など27駅に43台設置しています。なお、6駅には、モバイル決済サービスを導入しています。

③ 特急券・座席指定券簡易端末機

特急券・座席指定券を特急停車駅以外でも購入できるように、蛸地蔵・千代田など20駅に23台設置し、乗車日の1か月前から発売しています。

駅でのサービス施設

① 冷暖房待合室

駅で電車を待つ間、お客さまに快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室の設置を進めており、46駅の83カ所に設置しています。

② 列車接近表示器・列車行先案内盤

列車接近表示器はお客さまに列車接近を知らせるもので、67駅に設置しています。到着する列車の行先や種別を知らせる列車行先案内盤は27駅に設置し、うち14駅においては、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)による情報提供を行っています。



列車行先案内盤

③ 自動放送装置

お客さまに列車の接近や路線情報などをお知らせするもので、南海本線・空港線の全駅と高野線の帝塚山～橋本間の各駅および和歌山港、汐見橋に設置しています。なお、14駅においては、2カ国語(日本語、英語)による放送を行っています。

④ LED電照式案内サイン・広告枠

省電力LEDを光源とする電照式案内サイン・広告枠を難波、北野田など5駅に24基設置しています。

⑤ 旅客情報表示器

改札口付近において、案内情報を表示するモニターを61駅に90カ所(102台)設置し、通常時はCM等を配信、列車遅延発生時は運行状況を表示することをお客さまへ情報提供を行っています。



⑥ 駅サイトボード

駅コンコース内に設置し、ポスター・チラシの掲出など、有効サイズ内を自由に使用でき、地元に着したタイムリーな情報を提供できる広告ボードです。現在は20駅に35台設置しています。

⑦ 駅貼りポスター

駅コンコースやホームのポスター枠にお客さまのポスターを掲出します。B2サイズのポスターを1週間単位で1枚から掲出が可能です。一部の駅を除くほぼ全駅で掲出できます。

⑧ PRボックス

改札口付近に設置したパンフレット立てボックスを1ボックス1カ月単位でレンタルできます。難波・新今宮・堺東など14駅に設置しています。

⑨ ATM

全国の都銀・地銀・信金・農協などほとんど全ての銀行カードとゆうちょ銀行カード、主要なクレジットカードがご利用可能なATM「NBANK・Patsat」を導入しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・堺東・北野田・金剛などの17駅に25台設置しています。



⑩ AED(自動体外式除細動器)

心臓の突然停止(心室細動)の際に電気ショックを与え、心臓の働きを戻すを試みる医療機器で、使用者は普通救命講習を修了しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・高野山などの28駅に設置しています。



車内でのサービス施設

① スターションポール(縦握り棒)

座席にスターションポール(縦握り棒)を設置することで定員着席を促すとともに、お年寄りや身体の不自由な方などの立ち座りを補助し、また、つり手の使用が困難な方などが身体を保持できるようにしています。一部の車両に設置しています。



② 車両弱冷車

1998年7月から通常車両より2℃高い28℃の弱冷車を各列車に1両を基本に設定し、多様化したニーズに対応しています。

③ 優先座席

身体の不自由な方やお年寄り、妊婦の方などのために、特急列車(座席指定車)を除く全車両の和歌山系・極楽橋側に設置しており、窓ガラスに「優先座席」と表示しています。なお、2013年3月から、妊産婦への理解と心配りを呼びかけるための「マタニティマーク」、2019年2月からは配慮や援助が必要な方のための「ヘルプマーク」も合わせて表示しています。



④ 車いす・ベビーカースペース

車いすやベビーカーをご利用のお客さまのためのスペースを設置しています。また、2016年12月より「ベビーカーマーク」も合わせて表示しています。一部の車両には暖房器を取り付けています。



⑤ 抗菌・抗ウイルス加工

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとして、保有する全車両の座席・手すり・吊り手・窓等に抗菌・抗ウイルス加工をしています。



⑥ 車内案内表示器

出入口上部に設置したLEDにより、列車種別・行先・停車駅案内などを示しています。また8300系、50000系、鋼索線(ケーブルカー)等では、LCDを用いた多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)(ケーブルカーは日本語、英語、仏語)による情報提供も行っていきます。



⑦ 車内非常通報装置

お客さまが非常時にスイッチを押すことにより車内から運転士、車掌に通報する装置で、全車両に設置しています。



⑧ 女性専用車両

朝7時20分から8時30分までの間に天下茶屋駅に到着する8両編成の上り急行列車等に1両設けています。南海線では2003年2月から、高野線では同年6月から、泉北線では2015年12月からそれぞれサービスを開始しています。

<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 空港急行のとき 和歌山市 → 天下茶屋到着が 関西空港 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性にご利用いただけず、 ・小学生6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>南海線</p>	<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 区間急行のとき 橋本方面 → 天下茶屋到着が 和泉中央方面 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性にご利用いただけず、 ・小学生6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>高野線・泉北線</p>
---	---

⑨ その他のサービス施設

特急列車(座席指定車)には、トイレを設け、車内案内表示装置については各車両の客室仕切扉上部に設置しています。

安全対策設備

① ホーム転落検知装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム下に設置したマットにより、乗務員および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせ、事故を未然に防止します。新今宮に設置しています。

② 非常通報装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム上に設置した「非常通報ボタン」を操作すると、車掌および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせるとともに、特殊信号発光機を点灯させて運転士にも知らせることにより事故を未然に防止します。南海線の43駅、高野線の26駅に設置しています。



③ ITV(車掌用テレビ)

駅における車掌のホーム監視用として、36駅に設置しています。



④ 出発承認合図器

駅係員から車掌に対して出入口扉閉時機や列車の出発の支障の有無を表示し扉事故を防止します。10駅に設置しています。



⑤ ホームドア

お客さまの転落防止のため、2019年から難波の一部ホームに設置しています。さらなる安全性向上のため、戸挟防止機能や、ホームドアと車両扉の間の居残りも検知します。



⑥ 転落防止ホコ

乗車時にお客さまがホームから車両の連結部に転落される事故を防止するため、2000年から車両連結部に装備し、在籍している鉄道線の全車に設置しています。



⑦ 転落防止放送装置

先頭車両同士の連結部での転落防止措置として、2011年度新造の8000系車両から転落防止放送装置を設置しています。開扉時に連結部であることを放送します。

⑧ 踏切障害物検知装置

踏切警報機作動中に障害物を検知すると、特殊信号発光機を点灯させて運転士に知らせるとともに、自動車運転手に対して注意を喚起するために警報ブザーを鳴動させます。195カ所の踏切に設置しています。また、2019年度から車いす、歩行者、自転車などに対して検知性能を高めた新型踏切障害物検知装置の導入を開始しました。



⑨ 自動車転落警報装置

自動車が線路に転落したことを列車に知らせる装置です。2カ所に設置しています。

⑩ 落石警報装置

落石の予想される区間の斜面の線路方向に電線を張り、落石が当たり切れた場合、列車や駅などに落石の発生を知らせる装置です。南海線孝子~紀ノ川間・高野線山岳部に設置しています。

⑪ 架道橋衝撃警報装置

自動車の積み荷などが橋桁に衝突した場合、列車や駅などに事故発生を知らせる装置です。国道16号架道橋(岸里玉出構内)および東高野街道架道橋(河内長野構内)に設置しています。

⑫ 沿線電話機

線路には約500m間隔で電話機を収納した電話箱を設置しています。

⑬ 列車無線

列車と運輸指令間の連絡を行うため、全列車に無線機を搭載し、電波の届かないトンネル内には漏洩同軸ケーブルによる対策を施し、全区間で利用可能としています。鋼索線では鋼索誘導無線電話を設けて運転室とケーブルカー乗務員との通信を行っています。

⑭ 緊急地震速報システム

気象庁が配信する「緊急地震速報」を列車の運転規制に利用したもので、震度5弱以上の地震が当社沿線に到達する前に、全列車の運転士に対して緊急停止を指示(警音と人工音声)することで脱線・転覆事故などを防ぎます。

⑮ 踏切支障報知装置

踏切に設置した非常ボタンを扱うことにより、特殊信号発光機を発光させて列車を停止させるための装置です。現在245カ所の踏切道に設置しています。



⑯ 防護無線装置

列車に重大な事故が発生するなど緊急の際に、無線電波を発信して、付近の列車に対し直ちに緊急停止を指示する装置です。南海線の車両に設置しています。

⑰ デッドマン装置

列車走行中、運転士に緊急事態が発生した場合にチャイムが鳴動し、その後一定時間ブレーキなどの操作がない場合には非常ブレーキがかかります。現在、南海線と高野線の全編成に設置しています。

⑱ 誤開扉防止システム

地上側から車両側に各駅のホームの長さ、扉の開閉方向情報などを伝送し、誤ってホームのない側の扉を開く操作をしても開扉しないようにする装置です。2016年2月13日からワンマン車両全14編成に設置しています。

駅別乗降人員

■ 鉄道線各駅一日平均乗降人員推移

駅名	駅No. (NK)	2020年度			2019年度			2018年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
難波	01	168,395	△32.8	1	250,584	△2.0	1	255,598	0.4	1
今宮戎	02	958	△37.9	71	1,542	1.5	70	1,519	6.6	72
新今宮	03	72,903	△25.3	2	97,603	1.0	2	96,624	1.6	2
萩ノ茶屋	04	1,057	△31.8	70	1,550	1.6	69	1,526	2.0	70
天下茶屋	05	58,485	△22.9	3	75,834	1.5	3	74,719	2.9	3
岸里玉出	06	5,360	△25.7	44	7,210	2.5	43	7,031	5.4	43
粉浜	07	3,494	△16.4	54	4,180	△0.2	56	4,187	△0.8	56
住吉大社	08	6,412	△28.9	37	9,020	△0.1	33	9,033	0.7	33
住ノ内	09	10,141	△17.6	23	12,304	0.7	25	12,219	1.6	24
七道	10	9,403	△17.4	24	11,389	0.2	26	11,367	1.2	26
堺	11	30,402	△21.5	6	38,712	0.4	6	38,564	1.0	6
湊	12	5,462	△18.5	42	6,698	0.8	44	6,647	1.5	44
石津川	13	12,093	△16.5	18	14,475	1.0	20	14,326	1.2	21
諏訪ノ森	14	6,207	△19.8	38	7,742	△0.9	40	7,810	△2.7	41
浜寺公	15	3,272	△23.4	56	4,270	△1.0	55	4,314	△0.2	55
羽衣	16	17,983	△19.4	13	22,319	0.4	15	22,227	1.9	15
高石	17	8,203	△19.4	28	10,173	0.4	29	10,131	1.7	29
北助松	18	10,439	△16.9	22	12,566	0.6	23	12,485	△0.9	23
松ノ浜	19	3,164	△19.7	57	3,939	△2.5	57	4,042	1.9	57
泉大津	20	22,481	△23.5	9	29,402	0.7	10	29,199	1.8	10
忠岸	21	7,654	△18.0	29	9,337	△1.7	32	9,497	△0.5	30
春木	22	11,744	△20.2	19	14,722	0.2	19	14,694	△0.4	19
和泉大宮	23	4,028	△16.9	49	4,848	3.2	50	4,696	2.0	52
岸和田	24	18,655	△20.8	12	23,549	△2.3	14	24,104	0.7	13
蛸地蔵	25	3,885	△16.9	51	4,677	△2.3	52	4,786	0.9	51
貝塚	26	16,090	△19.8	15	20,061	△0.7	16	20,205	0.1	16
二色	27	3,526	△21.4	53	4,485	△0.9	54	4,528	△0.9	54
鶴原	28	2,709	△19.6	60	3,369	0.8	61	3,343	2.3	61
井原	29	2,586	△17.3	62	3,126	△0.5	62	3,141	△0.5	62
泉佐野	30	17,961	△26.7	14	24,494	0.6	12	24,360	1.7	12
羽倉崎	33	4,881	△21.1	47	6,184	△1.3	46	6,266	0.1	46
吉見ノ里	34	3,150	△19.4	58	3,908	1.3	58	3,858	2.9	58
岡田	35	2,021	△18.3	65	2,475	2.5	65	2,415	1.8	65
樽井	36	6,606	△16.9	35	7,949	△0.2	38	7,967	△0.6	38
尾崎	37	8,325	△20.2	27	10,428	2.2	28	10,203	△6.1	28
鳥取ノ庄	38	2,642	△23.1	61	3,434	△2.1	60	3,507	△3.6	60
箱作	39	3,945	△20.6	50	4,968	△0.5	49	4,992	△2.3	49
淡輪	40	1,586	△27.1	66	2,177	1.3	66	2,149	△3.2	66
みさき公園	41	3,318	△29.1	55	4,679	△3.4	51	4,846	△3.5	50
孝子	42	78	△32.8	94	116	0.9	93	115	△4.2	94
和歌山大学前	43	5,880	△39.1	41	9,659	3.2	30	9,361	5.4	32
紀ノ川	44	2,272	△18.4	63	2,786	△1.3	63	2,823	△0.2	63
和歌山市	45	12,271	△25.4	17	16,455	△1.6	18	16,723	△1.9	18
伽羅橋	16-1	1,220	△20.7	68	1,538	△0.4	71	1,544	0.8	69
高師	16-2	1,266	△25.4	67	1,697	2.7	68	1,652	1.3	68
りんくうタウン	31	6,735	△45.7	34	12,394	3.4	24	11,984	4.0	25
関西空港	32	9,336	△73.3	25	35,010	△1.1	7	35,388	2.7	7
深日町	41-1	371	△24.0	83	488	△7.6	83	528	△6.5	83
深日港	41-2	560	△19.7	77	697	△1.6	76	708	2.6	77
多奈川	41-3	459	△23.9	80	603	△5.5	80	638	△3.5	79
東松江	44-1	759	△19.9	72	947	△1.9	73	965	△0.1	73
中松江	44-2	708	△19.8	73	883	△4.6	74	926	△0.1	74
八幡前	44-3	1,177	△20.6	69	1,483	△2.8	72	1,525	△3.2	71
西ノ庄	44-4	545	△18.0	78	665	△1.5	77	675	2.0	78
二里ヶ浜	44-5	322	△18.7	84	396	1.8	86	389	△5.4	86
磯ノ浦	44-6	92	△14.0	93	107	△25.7	94	144	2.9	92
加太	44-7	462	△30.0	79	660	△7.9	78	717	△6.5	75
和歌山港	45-1	262	△45.2	87	478	△5.2	84	504	3.9	84

駅名	駅No. (NK)	2020年度			2019年度			2018年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
汐見橋	06-5	576	△11.0	76	647	4.2	79	621	3.2	80
芦原町	06-4	188	△16.4	89	225	10.3	90	204	6.3	91
木津川	06-3	123	△12.8	92	141	12.8	92	125	1.6	93
津守	06-2	684	△11.6	74	774	7.9	75	717	△3.8	75
西天下茶屋	06-1	207	△23.3	88	270	8.0	88	250	0.4	89
帝塚山	51	6,482	△18.8	36	7,981	1.9	37	7,835	△0.5	40
住吉東	52	5,324	△19.1	45	6,578	1.4	45	6,484	△0.8	45
沢ノ町	53	7,001	△15.9	32	8,328	0.3	36	8,303	3.3	36
我孫子前	54	7,069	△17.4	31	8,563	0.9	35	8,483	0.4	35
浅香山	55	6,775	△21.9	33	8,673	0.6	34	8,617	1.9	34
堺東	56	49,429	△18.2	4	60,454	1.0	4	59,855	△0.2	4
三国ヶ丘	57	32,385	△20.3	5	40,612	0.7	5	40,342	0.9	5
百舌鳥八幡	58	3,728	△17.9	52	4,540	0.1	53	4,536	△0.3	53
中百舌鳥※1	59	19,483	△20.3	11	24,442	2.4	13	23,877	1.6	14
白鷺	60	8,369	△21.5	26	10,666	1.3	27	10,524	2.4	27
初芝	61	13,719	△18.5	16	16,831	△1.7	17	17,122	1.6	17
萩原天神	62	6,179	△18.1	39	7,544	0.3	41	7,523	1.4	42
北野田	63	27,003	△19.7	7	33,628	△1.1	8	33,989	△1.1	8
狭狹山	64	4,892	△18.4	46	5,995	△0.6	47	6,032	1.4	47
大阪狭山市	65	7,575	△20.1	30	9,483	0.6	31	9,431	1.2	31
金剛	66	24,976	△24.0	8	32,863	△1.4	9	33,341	△1.0	9
滝谷	67	4,379	△17.2	48	5,287	△0.4	48	5,306	△1.2	48
千代田	68	10,787	△19.6	21	13,425	△4.0	22	13,988	△1.6	22
河内長野	69	21,218	△21.1	10	26,892	△2.3	11	27,511	△1.9	11
三日月町	70	11,447	△20.7	20	14,443	△1.5	21	14,668	△2.5	20
美加の台	71	2,878	△21.3	59	3,657	△3.4	59	3,787	△5.3	59
千早口	72	163	△24.2	91	215	△8.1	91	234	△8.6	90
天見	73	269	△19.9	86	336	△8.4	87	367	0.0	87
紀見峠	74	420	△21.8	81	537	△5.0	82	565	△7.4	82
林間田園都市	75	5,931	△25.3	40	7,945	△2.6	39	8,161	△2.3	37
御幸辻	76	2,227	△17.8	64	2,709	△1.8	64	2,760	△2.4	64
橋本	77	5,460	△27.6	43	7,544	△5.0	41	7,942	△3.4	39
紀伊清水	78	173	△31.1	90	251	△7.4	89	271	△6.2	88
学文路	79	301	△31.0	85	436	△7.2	85	470	△4.5	85
九度山	80	417	△26.3	82	566	△2.2	81	579	△6.3	81
高野下	81	71	△17.4	95	86	△7.5	95	93	△7.9	95
上古沢	82	25	△30.6	97	36	△21.7	97	46	△9.8	97
上古沢	83	12	△14.3	99	14	0.0	99	14	0.0	99
紀伊細川	84	18	△10.0	98	20	△4.8	98	21	0.0	98
紀伊神谷	85	9	△30.8	100	13	△7.1	100	14	40.0	99
極楽橋	86	37	△33.9	96	56	△17.6	96	68	112.5	96
高野山	87	622	△69.1	75	2,010	△4.0	67	2,093	△4.7	67

※1:当社線のみご利用 ※2:泉北高速鉄道線のみのご利用 ※中百舌鳥駅の当社線～泉北高速鉄道線の連絡は59,909人(2020年度)

列車種別運転本数

■ 南海線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	ラビートα	難波～関西空港	4		7	7	全車座席指定
	ラビートβ	難波～関西空港	20	24	17	17	全車座席指定
急	サザン	難波～和歌山港	3	2	3	2	一部座席指定
		難波～和歌山市	31	32	31	32	一部座席指定
特急合計		58	58	58	58		
急行		難波～和歌山港	3		3		
		難波～和歌山市	15	1	14	3	
		難波～泉佐野	1	1			
空港急行	難波～関西空港	62	63	66	65		
急行合計		81	65	83	68		
区間急行		難波～和歌山市	8	7	5	7	
		難波～みさき公園				1	
		難波～樽井			1		
		難波～羽倉崎	5	3	1	1	
区急合計		13	10	7	9		
準急		難波～羽倉崎			1		
		難波～春木			1		
準急合計				2			
普通		難波～和歌山市	60	62	62	58	
		難波～みさき公園	7	3	5	4	
		難波～樽井	2		4		
		難波～羽倉崎	19	11	13	13	
		難波～春木			1		
		難波～高石			1	1	
		難波～住ノ江			2	2	
		難波～関西空港	6	3	4	2	
		泉佐野～和歌山市	1	1			
		泉佐野～関西空港	2	1			
		羽倉崎～和歌山市			1	1	
		羽衣～高師浜					
		みさき公園～多奈川	46	37	46	37	
		和歌山市～加太	49	45	49	45	
	和歌山市～和歌山港	7	9	7	9		
普通合計		199	172	195	172		
旅客列車総合計		351	305	345	307	平日 696 土休日 612	

■ 高野線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	こうや	難波～極楽橋	4	7	4	7	全車座席指定
	りんかん	難波～橋本	10	9	10	9	全車座席指定
	泉北ライナー	難波～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
	天	空橋本～極楽橋	2	3	2	3	一部座席指定
特急等合計		27	31	28	31		
快速急行		難波～極楽橋	2				
		難波～橋本	3	1	1	1	
快急合計		5	1	1	1		
急行		難波～極楽橋	1	1	1		
		難波～橋本	39	41	45	44	
		難波～林間田園都市	10	6	11	8	
		難波～三日月市町	7	2	8	5	
急行合計		57	50	65	57		
区間急行		難波～林間田園都市	13	16	9	11	
		難波～三日月市町	11	10	10	8	
		難波～河内長野	1	3	3	5	
		難波～(中百舌鳥)	25	23	32	25	泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
区急合計		50	52	54	49		
準急		難波～三日月市町	1				
		難波～河内長野			1		
		難波～千代田			1		
		難波～中百舌鳥	65	63	59	60	泉北高速鉄道線直通
準急合計		66	63	61	60		
各停		難波～橋本	1		1		
		難波～林間田園都市	3	1	1		
		難波～三日月市町	13	12	13	12	
		難波～河内長野	56	51	59	51	
		難波～千代田	10	7	8	7	
		難波～金剛	7	15	7	15	
		難波～北野田	1		1		
		難波～堺東			1	1	
		河内長野～極楽橋		1			
		河内長野～橋本	2	2	2	1	
		橋本～高野下	11	10	13	10	
	橋本～極楽橋	25	27	26	29		
	汐見橋～岸里玉出	33	33	33	33		
各停合計		162	159	165	159		
鋼索線	極楽橋～高野山	51	59	51	59		
旅客列車総合計		418	415	425	416	平日 843 土休日 831	

※2021年5月22日修正

※2021年5月22日改正

運賃のあらまし

※記載の運賃・料金は発行日現在の金額です。

旅客運賃の計算

1. 旅客運賃は、発駅から着駅までの営業キロ程(1キロ未満は、1キロに切り上げる)で算出します。
2. 南海線と高野線とにまたがって乗車する場合の営業キロ程は、難波駅～天下茶屋駅間各駅と高野線各駅相互の場合は岸ノ里分岐点接続で、その他の各駅相互の場合は岸里玉出駅接続で営業キロ程を合計し、1キロ単位に切り上げます。
3. 鉄道線と鋼索線とにまたがって乗車する場合は、各所定の旅客運賃を合計した額です。
4. 小児旅客運賃は、大人旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額です。

普通旅客運賃

1. 南海線及び高野線(対キロ区間制)

区数(区)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キロ別(キロ)	1~3	4~7	8~11	12~15	16~19	20~23	24~27	28~31	32~35
運賃 大人(円)	160	210	260	340	380	450	500	570	610
小児(円)	80	110	130	170	190	230	250	290	310
	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	36~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~80
	650	700	750	810	840	890	930	970	1,020
	330	350	380	410	420	450	470	490	510
	19	20	21	22	23	24	25	26	
	81~86	87~92	93~98	99~104	105~110	111~116	117~122	123~128	
	1,050	1,100	1,150	1,190	1,240	1,280	1,320	1,360	
	530	550	580	600	620	640	660	680	

2. 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含む)

区間	加算額(大人)
泉佐野～りんくうタウン	130円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃
泉佐野～関西空港	230円

大人普通旅客運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の普通旅客運賃に左記のそれぞれの額を加算します。

・小児旅客運賃は、所定額を加えて求めた大人普通旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃
りんくうタウン～関西空港間の普通旅客運賃は、次のとおり特定した額となります。
大人370円・小児180円

3. 鋼索線(高野山ケーブルカー)(均一制)極楽橋～高野山間

大人500円・小児250円

回数旅客運賃

名称	普通回数乗車券	時差回数乗車券 (オフピークチケット)	土・休日割引回数乗車券 (サンキューチケット)
発売額	片道普通運賃の10倍		
券片数	11枚・22枚	12枚	14枚
有効期間	3ヵ月		
通用日時	毎日、終日	平日ダイヤで運転する日の入場時が10時から16時と土・休日ダイヤの終日	土・休日ダイヤで運転する日の終日
発売券種	大人・小児	大人に限る	
払戻し方法	回数旅客運賃-(使用券片数×普通運賃+手数料)=払戻し額		

南海線及び高野線と鋼索線とにまたがって乗車する場合の時差回数旅客運賃及び土・休日割引回数旅客運賃は、下記のとおり合計した額です。

- ・時差回数乗車券: 南海線及び高野線の時差回数旅客運賃と鋼索線の運賃5,450円
- ・土・休日割引回数乗車券: 南海線及び高野線の土・休日割引回数旅客運賃と鋼索線の運賃6,360円

運賃改定の推移

実施年月日	初乗り 大人普通 旅客運賃	定期外		定期						合計(運賃)	
		増収率	改定率	通勤		通学		計		増収率	改定率
1975.12.13	60	36.0	39.5	37.5	42.3	21.4	22.5	35.7	40.1	35.9	39.8
1979. 1. 8	70	12.2	15.1	21.5	21.6	20.4	20.5	21.4	21.5	16.2	17.9
1981. 5. 6	80	14.6	14.6	15.1	17.7	15.1	17.7	15.1	17.7	14.8	16.0
1984. 1.25	90	10.9	12.3	18.0	18.5	16.7	17.5	17.9	18.4	14.2	15.1
1987. 5.16	100	6.8	8.1	8.5	9.9	7.6	9.1	8.4	9.8	7.5	8.9
1989. 4. 1	100	2.93	2.93	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.96	2.96
1991.11.20	120	8.5	9.2	16.7	16.8	12.8	12.9	16.2	16.3	12.3	12.7
1995. 9. 1	150	11.6	13.9	14.8	16.1	13.7	15.0	14.7	16.0	13.0	14.8
1997. 4. 1	150	1.94	1.94	1.94	1.94	1.93	1.93	1.94	1.94	1.94	1.94
2014. 4. 1	150	2.92	2.92	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.89	2.89
2019.10. 1	160	1.85	1.85	1.86	1.86	1.86	1.86	1.85	1.85	1.85	1.85

定期乗車券の発売駅・発売時間

窓口では、鉄道バス連絡定期乗車券の購入もできます(継続の場合は、ピンク色の券売機でも購入できます)。

駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)		駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)	
		磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券			磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券
難波		初列車~24:00	5:00~24:00	りんくうタウン	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
難波駅サービスセンター	7:00~20:00 (日祝9:00~18:00)	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港		初列車~23:00	5:00~23:00
新今宮	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港駅 南海チケットオフィス	7:00~19:00 (日祝9:00~17:00)	初列車~23:00	5:00~23:00
天下茶屋	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	汐見橋		初列車~23:00	5:00~23:00
住吉大社	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	住吉東	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
住ノ江		初列車~24:00	5:00~24:00	浅香山		初列車~24:00	5:00~24:00
堺	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	堺東	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
石津川		初列車~24:00	5:00~24:00	三国ヶ丘	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
羽衣	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	中百舌鳥	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
高石		初列車~24:00	5:00~24:00	白鷺		初列車~24:00	5:00~24:00
北助松		初列車~24:00	5:00~24:00	初芝	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉大津	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	北野田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
忠岡		初列車~24:00	5:00~24:00	大阪狭山市		初列車~23:00	5:00~23:00
春木		初列車~24:00	5:00~24:00	金剛	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
岸和田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	千代田		初列車~24:00	5:00~24:00
貝塚	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	河内長野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉佐野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	三日月町		初列車~24:00	5:00~24:00
尾崎	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	林間田園都市	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
みさき公園	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	橋本	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
和歌山大学前	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	高野山	6:30~19:00		
和歌山市	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00				2021年3月31日現在

【予約発売駅について】※クレジットカードでの支払い、およびIC定期券の取扱いはできません。

- A. 取扱駅…下古沢、紀伊細川、紀伊神谷
取扱区間…当社線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は当日の19時30分以降となります。
- B. 取扱駅…東松江~加太間(西ノ庄を除く)
取扱区間…紀ノ川と加太線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は、翌日の6時以降となります。

団体旅客運賃

25人以上でそろって乗車される場合は、団体割引の取扱いによる団体乗車券を発行します(あらかじめ駅または南海国際旅行ほか主要旅行代理店で申し込みが必要です)。

無賃扱人員 25~99人の場合1人、100人以上の場合は50人までを増すごとに1人を加えます。

▼ 団体割引率

種別	人員別	人員別		
		25人以上	100人以上	300人以上
学生団体	中学校	3割引	4割引	5割引
	その他の学校	2割引	3割引	4割引
普通団体		1割引	2割引	3割引

各種料金・手数料・使用可能なクレジットカード

1. 特別急行料金・座席指定料金等各種料金

料金種別	料金適用区間等	大人	小児	1ヶ月料金	備考
特別急行料金	45キロメートルまで	520円	260円		こうやりんかん・ラビート・泉北ライナーが対象特急列車です
	46キロメートル以上	790円	400円		
特別車両料金	泉佐野~関西空港間	100円	50円		特急「ラビート」のレギュラーシートに限りません
	ラビートスーパーシート	210円	210円		特別車両券は特別急行券と同時に発売します
座席指定料金	備考記載列車全区間	520円	260円		サザン・天空が対象特急列車です
定期座席指定料金	サザン運行区間			9,430円	りんかん・ラビート・サザン・泉北ライナーが対象特急列車です(一部発売対象外)
	ラビートスーパーシート			11,520円	1ヶ月(暦月)の料金です
定期特別急行料金	スーパーシート以外			9,430円	・使用開始月の前月25日(9時)~月末まで発売
	スーパーシート				
入場料金	りんくうタウン駅	150円	70円		
	りんくうタウン駅以外	160円	80円		
手回り品料金					普通手回り品1個につき、280円が必要です。

※特別急行券・座席指定券は、乗車日の1ヶ月前から南海電鉄主要駅・南海国際旅行各営業所及び主要旅行代理店で発売します。(ただし、「天空」座席指定券は除く。)

2. 払いもどし手数料

種別	単位	当社線または他社線(JR線を除く)との連絡運輸の場合	JR線との連絡運輸の場合
紛失し再収受した旅客運賃の払いもどし	発見した乗車券類1枚につき	160円	220円
団体乗車券・貸切乗車券の再交付	1枚につき	220円	-
団体乗車券の行程変更	1枚につき	220円	-
旅行開始前の旅客運賃・料金の払いもどし			
団体乗車券・貸切乗車券	1枚につき	220円	220円
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券	1枚または1冊につき	220円	220円
特別補充券	取扱人員1人につき	160円	220円
その他の乗車券	1枚につき	160円	220円
特別急行券・座席指定券・特別車両券の払いもどし			
出発日の2日前まで	1枚につき	料金の3割相当額	-
出発時刻まで	1枚につき	料金の5割相当額	-
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券使用開始後の旅客運賃・料金の払いもどし	1枚または1冊につき	220円	220円
旅行中止による旅客運賃の払いもどし	1枚につき	160円	220円

3. 各種クレジットカードで購入が可能な乗車券類および発売窓口

取扱カード	購入可能な乗車券	発売窓口
JCBカード VISAカード アメリカンエクスプレスカード DinersClubカード UCカード Masterカード セフィアカード APLUSカード	・片道・往復乗車券(自社及び連絡普通乗車券) ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・定期特別急行券、定期座席指定券 ・企画乗車券(一部商品を除く) ・磁気・IC定期乗車券(自社及び連絡)	難波、新今宮、天下茶屋、住吉大社、堺、羽衣、泉大津、岸和田、貝塚、泉佐野、尾崎、みさき公園、和歌山大学前、和歌山市、りんくうタウン、関西空港、住吉東、堺東、三国ヶ丘、中百舌鳥、初芝、北野田、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、高野山の各駅

4. モバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」で購入可能な乗車券類および発売窓口

購入可能な乗車券	発売窓口
・乗車券 ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・おトクなきっぷ など	難波、新今宮、天下茶屋、りんくうタウン、関西空港、高野山の各駅

普通旅客運賃表

南海線対高野線 鋼索線各駅相互(岸里玉出経由)

2021年5月22日改定

Table showing fare information for various stations including 難波, 今宮戎, 新今宮, 菟ノ茶屋, 天下茶屋, etc.

Table showing fare information for various stations including 滝谷, 千代田, 河内長野, etc.

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

泉北高速鉄道

■ 駅施設

(2021年3月31日現在)

駅名	駅No. SB	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機※ (台)	のりこし精算機 (チャージ機能付) (台)	特急券自動券売機 (台)	定期券発行装置 (台)	係員処理端末 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	非常通報装置 (台)	承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
(中百舌鳥)	01																					
深井	02	堺市中区深井沢町3290	1971. 4. 1	2	3	○	○		6	4(2)	1		1	1	1	○	○	10	○	○	○	
泉ヶ丘	03	堺市南区竹城台一丁目1番1号	1971. 4. 1	1	2	○	○		8	5(2)	2	1	2	1	1	○	○	16	○	○	○	
とがみきた 桐・美木多	04	堺市南区桃山台二丁目1番	1973.12. 7	1	2	○	○		5	3(2)	1	1	1	1	1	○	○	11		○	○	
光明池	05	堺市南区新檜尾台二丁目1番1号	1977. 8.20	2	2	○	○		7	4(2)	2	1	1	1	2	○	○	8		○	○	
和泉中央	06	和泉市いぶき野五丁目1番1号	1995. 4. 1	2	5	○	○		8	4(2)	2	1	1	1	2	○	○	10		○	○	

※自動券売機の設置台数について、()は定期券が購入できるタイプの台数です。

■ 列車種別運転本数

(2017年8月26日変更)

種別	運転区間	下り		上り		備考
		平日	土休日	平日	土休日	
特急	泉北ライナー (中百舌鳥)～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 難波直通(中百舌鳥通過)
区急	(中百舌鳥)～和泉中央	25	23	32	25	難波直通(中百舌鳥通過)
準急	中百舌鳥～和泉中央	65	63	59	60	難波直通
各停	中百舌鳥～光明池	6	6	2	2	
	中百舌鳥～和泉中央	48	35	49	38	
旅客列車総計		155	139	154	137	平日 309 土休日 276

■ キロ帯別旅客運賃表

2019年10月1日改定

キロ程	普通旅客運賃	回数 回旅客運賃	定期旅客運賃					
			通勤			通学		
			1カ月	3カ月	6カ月	1カ月	3カ月	6カ月
2キロまで	170 (90)	1,700 (900)	6,540 (3,270)	18,640 (9,320)	35,320 (17,660)	3,030 (1,520)	8,640 (4,320)	16,370 (8,190)
2～4キロまで	190 (100)	1,900 (1,000)	7,360 (3,680)	20,980 (10,490)	39,750 (19,880)	3,400 (1,700)	9,690 (4,850)	18,360 (9,180)
4～6キロまで	210 (110)	2,100 (1,100)	8,180 (4,090)	23,320 (11,660)	44,180 (22,090)	3,780 (1,890)	10,780 (5,390)	20,420 (10,210)
6～8キロまで	230 (120)	2,300 (1,200)	8,990 (4,500)	25,630 (12,820)	48,550 (24,280)	4,160 (2,080)	11,860 (5,930)	22,470 (11,240)
8～10キロまで	250 (130)	2,500 (1,300)	9,810 (4,910)	27,960 (13,980)	52,980 (26,490)	4,530 (2,270)	12,920 (6,460)	24,470 (12,240)
10～12キロまで	270 (140)	2,700 (1,400)	10,620 (5,310)	30,270 (15,140)	57,350 (28,680)	4,910 (2,460)	14,000 (7,000)	26,520 (13,260)
12～14キロまで	290 (150)	2,900 (1,500)	11,450 (5,730)	32,640 (16,320)	61,830 (30,920)	5,290 (2,650)	15,080 (7,540)	28,570 (14,290)
15キロまで	310 (160)	3,100 (1,600)	12,260 (6,130)	34,950 (17,480)	66,210 (33,110)	5,660 (2,830)	16,140 (8,070)	30,570 (15,290)

光明池～和泉中央及び同区間と他の区間にまたがって乗車する場合は次の金額を加算する。
[普通]・大人：20円

(小児・回数各運賃は、加算後の大人普通運賃を基礎として算出する。)

[定期]・通勤1カ月：1カ月定期+840円
・通勤3カ月：(1カ月定期+840円)×3×0.95
・通勤6カ月：(1カ月定期+840円)×6×0.9
・通学1カ月：1カ月定期+390円
・通学3カ月：(1カ月定期+390円)×3×0.95
・通学6カ月：(1カ月定期+390円)×6×0.9

■ 営業キロ程表

中百舌鳥						
3.7	深井					
7.8	4.1	泉ヶ丘				
10.2	6.5	2.4	桐・美木多			
12.1	8.4	4.3	1.9	光明池		
14.3	10.6	6.5	4.1	2.2	和泉中央	

■ 運賃表

(2019年10月1日改定)

中百舌鳥						
190	深井					
230	210	泉ヶ丘				
270	230	190	桐・美木多			
290	250	210	170	光明池		
330	290	250	230	210	和泉中央	

■ 在籍車輛数 (2021年3月31日現在)

	車種	電動車			付随車	合計
		制御車	付随車	合計		
泉北高速 鉄道路線	3000	14	10		24	
	5000	20	10	10	40	
	7000	13	11	2	26	
	7020	9	7	2	18	
	12000	2		2	4	
合計		58	38	16	112	

定期旅客運賃表

2019年10月1日改定

▼ 通勤 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	4,380	12,490	23,660	36	22,590	64,390	121,990
2	5,120	14,600	27,650	37	22,790	64,960	123,070
3	5,880	16,760	31,760	38	23,020	65,610	124,310
4	6,570	18,730	35,480	39	23,220	66,180	125,390
5	7,260	20,700	39,210	40	23,400	66,690	126,360
6	7,950	22,660	42,930	41	23,550	67,120	127,170
7	8,600	24,510	46,440	42	23,680	67,490	127,880
8	9,240	26,340	49,900	43	23,800	67,830	128,520
9	9,880	28,160	53,360	44	23,940	68,230	129,280
10	10,520	29,990	56,810	45	24,070	68,600	129,980
11	11,150	31,780	60,210	46	24,190	68,950	130,630
12	11,790	33,610	63,670	47	24,310	69,290	131,280
13	12,400	35,340	66,960	48	24,420	69,600	131,870
14	12,980	37,000	70,100	49	24,540	69,940	132,520
15	13,570	38,680	73,280	50	24,640	70,230	133,060
16	14,100	40,190	76,140	51	24,740	70,510	133,600
17	14,640	41,730	79,060	52	24,850	70,830	134,190
18	15,170	43,240	81,920	53	24,950	71,110	134,730
19	15,710	44,780	84,840	54	25,070	71,450	135,380
20	16,240	46,290	87,700	55	25,180	71,770	135,980
21	16,760	47,770	90,510	56	25,280	72,050	136,520
22	17,240	49,140	93,100	57	25,380	72,340	137,060
23	17,720	50,510	95,690	58	25,490	72,650	137,650
24	18,210	51,900	98,340	59	25,610	72,990	138,300
25	18,690	53,270	100,930	60	25,710	73,280	138,840
26	19,120	54,500	103,250	61	25,810	73,560	139,380
27	19,550	55,720	105,570	62	25,920	73,880	139,970
28	19,960	56,890	107,790	63	26,020	74,160	140,510
29	20,340	57,970	109,840	64	26,140	74,500	141,160
30	20,730	59,090	111,950	65	26,250	74,820	141,750
31	21,090	60,110	113,890	66	26,350	75,100	142,290
32	21,410	61,020	115,620	67	26,450	75,390	142,830
33	21,740	61,960	117,400	68	26,550	75,670	143,370
34	22,050	62,850	119,070	69	26,660	75,990	143,970
35	22,330	63,650	120,590	70	26,780	76,330	144,620

▼ 鋼索線

(単位:円)

通 勤			通 学		
1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
9,960	28,390	53,790	4,500	12,830	24,300

▼ 通学 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	1,460	4,170	7,890	36	6,210	17,700	33,540
2	1,880	5,360	10,160	37	6,230	17,760	33,650
3	2,310	6,590	12,480	38	6,250	17,820	33,750
4	2,690	7,670	14,530	39	6,270	17,870	33,860
5	3,080	8,780	16,640	40	6,290	17,930	33,970
6	3,400	9,690	18,360	41	6,330	18,050	34,190
7	3,730	10,640	20,150	42	6,350	18,100	34,290
8	3,990	11,380	21,550	43	6,370	18,160	34,400
9	4,270	12,170	23,060	44	6,390	18,220	34,510
10	4,520	12,890	24,410	45	6,410	18,270	34,620
11	4,750	13,540	25,650	46	6,440	18,360	34,780
12	4,960	14,140	26,790	47	6,440	18,360	34,780
13	5,110	14,570	27,600	48	6,460	18,420	34,890
14	5,280	15,050	28,520	49	6,460	18,420	34,890
15	5,390	15,370	29,110	50	6,480	18,470	35,000
16	5,490	15,650	29,650	51	6,480	18,470	35,000
17	5,590	15,940	30,190	52	6,500	18,530	35,100
18	5,640	16,080	30,460	53	6,500	18,530	35,100
19	5,700	16,250	30,780	54	6,520	18,590	35,210
20	5,750	16,390	31,050	55	6,520	18,590	35,210
21	5,820	16,590	31,430	56	6,540	18,640	35,320
22	5,850	16,680	31,590	57	6,540	18,640	35,320
23	5,880	16,760	31,760	58	6,560	18,700	35,430
24	5,910	16,850	31,920	59	6,560	18,700	35,430
25	5,940	16,930	32,080	60	6,580	18,760	35,540
26	5,970	17,020	32,240	61	6,580	18,760	35,540
27	6,000	17,100	32,400	62	6,600	18,810	35,640
28	6,030	17,190	32,570	63	6,600	18,810	35,640
29	6,070	17,300	32,780	64	6,620	18,870	35,750
30	6,090	17,360	32,890	65	6,620	18,870	35,750
31	6,110	17,420	33,000	66	6,640	18,930	35,860
32	6,130	17,480	33,110	67	6,640	18,930	35,860
33	6,150	17,530	33,210	68	6,640	18,930	35,860
34	6,170	17,590	33,320	69	6,640	18,930	35,860
35	6,190	17,650	33,430	70	6,640	18,930	35,860

■ 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含みます)

1ヵ月定期運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の1ヵ月定期運賃に右記のそれぞれの額を加算します。

区 間	加算額(大人1ヵ月)	
	通 勤	通 学
泉 佐 野 ～ りんくうタウン	4,280円	1,670円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃	3,410円
泉 佐 野 ～ 関 西 空 港	8,710円	3,840円

●加算額のある3ヵ月・6ヵ月定期運賃は、所定額を加えて求めた1ヵ月定期運賃をそれぞれ2.85倍・5.4倍し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃

りんくうタウン～関西空港間の通勤定期運賃は、右記のとおり特定した額となります。

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
	10,950円	31,180円	52,520円

スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA

スルッとKANSAI

「スルッとKANSAI」は、1枚のプリペイドカードで関西一円の鉄道・バスなどの複数の交通機関をご利用いただけるシステムで、1996年3月(当社は1999年4月)にスタートしましたが、ICカードの普及に伴い、2017年3月31日に対応カードの発売を終了し、2018年1月31日に駅の自動改札機・バスの車載器での利用を終了いたしました。
※海外のお客さまにご好評をいただいている「スルッとKANSAI 3dayチケット」など、一部の企画乗車券は発売を継続しています。

ICカード「PiTaPa(ピタパ)」

「PiTaPa(ピタパ)」は、スルッとKANSAI協議会が開発したICカードシステムとして、2004年8月よりスタートし、当社は2006年7月から導入しました。2013年3月23日より全国の私鉄やJR各社など11の事業者が発行する10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始され、PiTaPaでご利用になれるサービス対象エリアが拡大されました。 ※一部利用できない路線があります。



■PiTaPaの主な特徴

- ①改札スルー
ICカードをバスキューに入れたまま自動改札機にタッチして乗車することができます。
- ②少額決済機能
全国のPiTaPa加盟店でのショッピングや飲食などもタッチするだけで支払いすることができます。
- ③ポストペイ(後払い)
毎月月初から月末までのご利用内容を集計し、指定金融機関の口座から引き落としします。チャージ(入金)が不要です。
- ④運賃割引
利用回数割引など、各社局のPiTaPa運賃割引サービスが受けられます。

■当社におけるPiTaPa運賃割引サービス

- ①利用回数割引
PiTaPaをご利用のお客さまが、1カ月間(1日～月末)に、同一区間運賃を11回以上ご利用された場合に、11回目以降の運賃をそれぞれ自動的に1割引します。
- ②PiTaPa定期サービス
PiTaPaカードにIC定期券の機能を付加するサービスで、ご利用できるエリア拡大のため、連絡IC定期券の拡大も順次行っています。

ICカード「ICOCA(イコカ)」

「ICOCA(イコカ)」は、JR西日本が発行するプリペイド(前払い)方式のICカードで、事前にチャージ(入金)しておく、自動改札機でカード内の残額から運賃を引き去ります。2006年1月より、関西圏におけるICカードの利用として、PiTaPaとICOCAにおける相互利用が開始されました。また当社では、2017年3月25日より、ICOCAおよびICOCA定期券の発売を開始しました。

■ICOCA定期サービス

ICOCAにIC定期券の機能を付加するサービスです。当社では、PiTaPa定期券と併せ、お客さまのニーズにあったカード媒体を選択していただくことを可能としました。
※当社で発売するICOCA定期券(連絡IC定期券)の発売範囲は、PiTaPa定期券の発売範囲と同じです。

■連絡IC定期券

連絡会社	経由	発売開始日
泉北	中百舌鳥	2007年4月1日
	難波	2009年3月20日
阪神	難波	2018年4月1日
	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
J R 西 日 本	新今宮・羽衣・りんくうタウン・三國ヶ丘	2014年3月14日
	和歌山市	2017年7月15日
	橋本	2020年3月14日
近鉄	河内長野	2014年3月14日
	難波	2019年3月29日
京阪	天下茶屋～日本橋 (Osaka Metro)	2020年8月8日
	新今宮～京橋 (JR西日本)	2015年3月1日
	難波～淀屋橋 (Osaka Metro)	2018年4月1日
Osaka Metro	天下茶屋～北浜 (Osaka Metro)	2019年3月29日
	難波・天下茶屋・中百舌鳥	2018年4月1日
阪急	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
	天下茶屋～天神橋筋六丁目 (Osaka Metro)	2019年3月29日

※JR西日本、近鉄、京阪ではICOCA定期券で発売。 ※阪急、阪神ではPiTaPa定期券で発売。
※発売会社により発売範囲は異なります。

■南海グループカード「minapita(ミナピタ)」

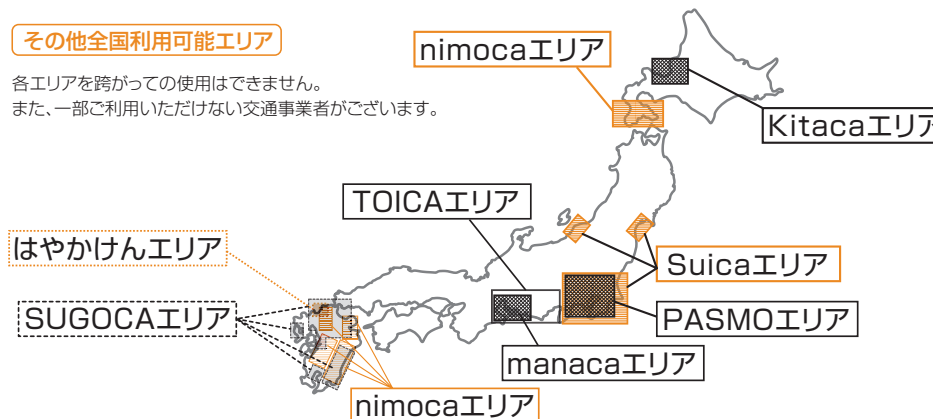
minapitaカードは、クレジットカードとPiTaPaの2枚1組で2006年に南海グループのハウスカードとして誕生しました。2017年4月には、南海グループの共通ポイントサービスを開始。なんばパークスやなんばCITYなどの施設利用や、定期券購入など鉄道利用でポイントがたまるだけでなく、1ポイント単位でのポイント払いが可能(一部施設を除く)となりました。沿線No.1カードとして、当社グループのシナジーを発揮したサービスを提供しています。



minapitaカード

■その他全国利用可能エリア

各エリアを跨がっての使用はできません。
また、一部ご利用いただけない交通事業者がございます。



※上図は2021年4月現在の情報をもとに作成しています。
※上記の駅・路線、およびカードデザインは実際とは異なる場合があります。

保線

保線 安全・安心な輸送サービスを支える軌道の保守に取り組んでいます。

軌道強化への取り組み

軌道強化への取り組みについては、主なものとして、ロングレール化、PCまくらぎ化、道床砕石化が挙げられます。これらの軌道強化によって軌道変位の進行低減、軌道材料の

交換周期の延長、保守費の軽減、列車動揺の減少、乗り心地の向上及び騒音・振動の軽減による環境保全を図ることが可能となり、1960年代から取り組んでいます。

■ ロングレール化

ロングレールとは、1本25mのレールを溶接し、200m以上にしたレールです。

■ PCまくらぎ化

まくらぎは「木まくらぎ」と「コンクリートまくらぎ」に大別でき、後者の代表的なものがPC(プレストレストコンクリート)まくらぎです。PCまくらぎは、木まくらぎに比べ、腐食しないこと、重く安定性が高いことが特徴として挙げられます。

■ 道床砕石化

道床とは、レールとまくらぎを保持している砂利です。道床砕石化とは、この砂利を角張っていて崩れにくい砕石(バラスト)に換えることをいいます。

▼ 軌道強化実績一覧

(単位:km,%)

路線	区間	本線単線換算軌道延長	ロングレール化			PCまくらぎ化			道床砕石化		
			可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率
南海本線	難波 ~ 和歌山市	142.4	102.4	75.5	73.7	139.9	135.9	97.1	139.9	135.2	96.6
高師浜線	羽衣 ~ 高師浜	1.4	-	-	-	1.3	0.1	7.7	1.3	1.0	76.9
空港線	泉佐野 ~ りんくうタウン	4.9	3.9	3.9	100.0	4.9	4.9	100.0	4.9	4.9	100.0
多奈川線	みさき公園 ~ 多奈川	2.4	-	-	-	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
加太線	紀ノ川 ~ 加太	9.5	-	-	-	9.4	1.2	12.8	9.4	0.4	4.3
和歌山港線	和歌山市 ~ 和歌山港	3.0	-	-	-	2.6	0.1	3.8	2.6	2.4	92.3
高野線	汐見橋 ~ 極楽橋	109.0	54.5	38.3	70.3	107.5	84.6	78.7	107.5	87.5	81.4
鋼索線	極楽橋 ~ 高野山	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		273.5	160.8	117.7	73.2	267.9	226.8	84.7	267.9	231.4	86.4

軌道保守の軽減への取り組み

軌道保守の軽減への取り組みについては、軌道強化のほかに省力化軌道の導入が挙げられます。省力化軌道とは、軌道の保守作業を軽減するための軌道構造であり、一般的には道床に砂利を使用しない軌道をいいます。現在、難波、天下茶屋、岸和田の各駅に、ま

くらぎと道床の機能を一体化させたコンクリート板を用いた省力化軌道(スラブ軌道)を敷設しており、最近では泉大津駅周辺でPCまくらぎとコンクリート道床の間に弾性材を敷いた省力化軌道(弾性直結軌道)を敷設しました。

軌道保守の機械化への取り組み

軌道保守の機械化への取り組みについては、主に保線作業用重機械の導入が挙げられます。保線作業用重機械としては、道床つき固め作業を行うマルチプルタイタンパーをはじめ、軌道状態を検測する軌道検測車、材料を運搬する軌道モーターカー、ダンプトローラー及びレール

運搬トローラーがあり、1960年代からの軌道強化に併行して導入しています。また、2000年には、軌道検測車の更新にあわせて、検測した軌道状態をはじめとする一連の保線情報を統合した保線情報システムを稼働させ、軌道保守の効率化を図っています。

▼ 保線作業用重機械一覧表

機械名	用途	形式	メーカー	自重(t)	所有(数)
マルチプルタイタンパー	道床つき固め	O8-16SH	ブラッサー	51.95	1
軌道検測車	軌道状態検測	MPV9S	マチサ	24.0	1
軌道モーターカー	軌道材料運搬	TMC-300	富士重工	17.0	6
		MR-1658ほか	松山重車商	25.0~28.0	6
ダンプトローラー	軌道材料運搬	DT-477	富士重工	5.0	17
		DT-477	松山重車商	5.5	12
レール運搬トローラー	軌道材料運搬	MC100-600	松山重車商	2.5	12



マルチプルタイタンパー(O8-16SH)

防災への取り組み

防災への取り組みについては、主なものとして、線路を防護するための落石防護ネットや擁壁設置などの防災工事を進めています。また、雨量、風速、地震などの気象情報や、河川水位、落石などの線路支障情報を集約把握する防災システムを導入しています。

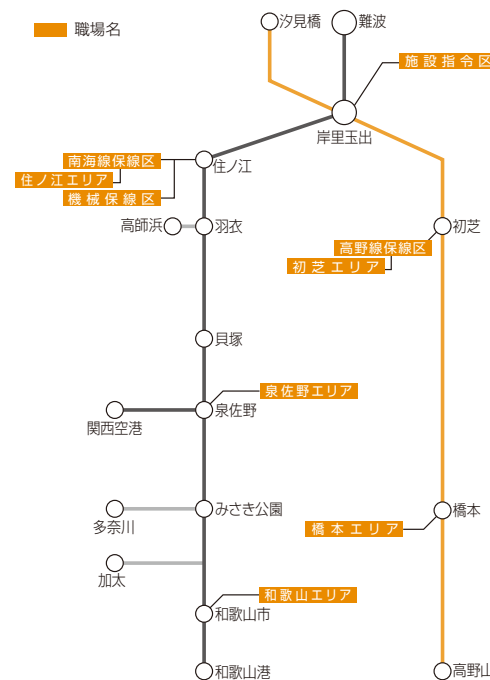
主要橋梁の概要

名称	線名	区間	延長(m)
紀ノ川橋梁	南海本線	紀ノ川~和歌山市	627.1
大和川橋梁	高野線	我孫子前~浅香山	228.0
紀ノ川橋梁	高野線	橋本~紀伊清水	217.3
菖蒲谷川橋梁	高野線	御幸辻~橋本	207.5
大和川橋梁	南海本線	住ノ江~七道	198.7
第1天見川橋梁	高野線	河内長野~三市町	118.1
慶賀野橋梁	高野線	紀見峠~林間田園都市	111.5

主要トンネルの概要

名称	線名	区間	延長(m)
新紀見(下り線)	高野線	天見~紀見峠	1,853.0
紀見(上り線)	高野線	天見~紀見峠	1,560.8
下天見(上下線)	高野線	千早口~天見	1,253.0
美加の台(上下線)	高野線	美加の台~千早口	1,059.0
第一孝子越(下り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	694.0
第一孝子越(上り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	651.4
第一出合(上下線)	高野線	天見~紀見峠	463.0

保線区など



電気

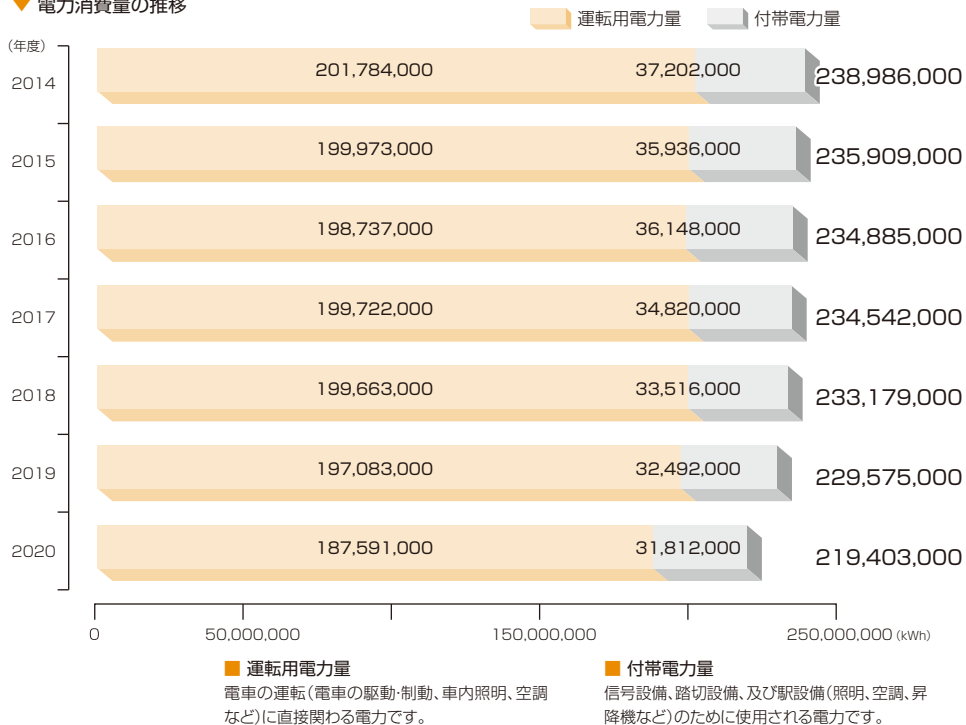
電気 安定した電力供給と省エネルギーに取り組んでいます。

安全で快適な輸送を提供するために、電気設備の強化を実施するとともに、電路設備及び変電設備の保守管理を行っています。

運転用電力量と付帯電力量

当社が消費している電力量は、2020年度で約2億1,940万キロワット時で、そのうち電車運転用電力量は、85.5%を占めています。

▼ 電力消費量の推移



電路設備

電路設備とは、鉄道線路に沿って張られている電線と、これを支える電柱やトラスビームなどの支持物、及び電動動力の負荷設備のことです。電線は、目的と用途によって送電線路、配電線路、き電線路、電車線路に大別されます。また、電路設備の保守管理を充実させるために保守作業用車両を活用しています。

▼ 各種電線の延長

種類	延長 (km)
送電線	184.4
配電線	835.3
き電線	814.0
電車線	374.1

▼ 保守作業用車両

種類	台数
電気検測車	1
モーターカー	2
架線保守車	7

電力指令システム

電力指令区では、鉄道事業用の電力システムに関する受給電状態の管理を行い、全変電所の運転状況を24時間集中監視しています。

電力指令システムは、電子計算機を利用して変電所内各機器の運転状態などをリアルタイムに表示し、電力の安定供給を図っています。



変電所

関西電力から33,000V、22,000Vで受電した電力は、20カ所の変電所で運転用電力（電車の運転）として直流1,500Vに変換後、送電しています。また、その内13カ所の変電所で付帯電力（信号設備など）として交流6,600Vに変換後、送電しています。

▼ 変電所設備一覧

変電所	運転用電力		付帯電力		変電所	運転用電力		付帯電力		
	容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数		容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数	
今宮	4,000	3	4,000	1	堺東	6,000	2	3,000	1	
玉出	6,000	2	4,000	1	初芝	3,000	2			
堺	4,000	2	3,000	1	高狭山	3,000	2	3,000	1	
羽衣	3,000	2			千代田	3,000	2	2,000	1	
春木	4,000	1	2,000	1	三日市	3,000	2			
南	3,000	1			線	御幸辻	3,000	2	2,000	1
海	3,000	2	3,000	1		学文路	2,500	2		
線	吉見	4,000	2	1,500	1	細川	2,500	2	500	1
	鳥取ノ荘	3,000	2	1,000	1					
	深日	3,000	1							
	紀ノ川	3,000	1	2,000	1					
		4,000	1							
	築地橋	1,500	1							
	西ノ庄	2,000	1							
						合計	129,500	38	31,000	13

電力区など



信号通信

信号通信 列車運行の安全確保と旅客サービスの向上に取り組んでいます。

お客さまを目的地まで安全、正確にお運びし、能率的な鉄道輸送をする設備として、信号・通信・踏切の保安設備があります。これらは、鉄道の中

枢神経として重要な役割を果たしており、近年の電子技術の進歩に合わせて常に設備の近代化を図っています。

安全輸送設備

■ 運転保安設備

運転保安設備には、大量の電車を安全かつ正確に走らせるために、連動装置をはじめ、自動列車停止装置(ATS: Automatic Train Stop)、信号装置などの設備があります。これらは、電車や運転関係者に重要な指示を与えています。

■ 踏切保安設備

踏切保安設備には、警報機・遮断機などの設備があり、種別は下表のとおりです。なお、遮断機の制御方法には、特急・急行・普通などの速度が異なる列車を列車種別選別装置により検知し、踏切警報時間が一定になるように制御するシステムを採用しています。

また、踏切遮断時に障害物を検知し、接近する電車を停止させる障害物検知装置は195カ所に、踏切の非常ボタンを扱うことにより、接近する電車を停止させる踏切支障報知装置は245カ所に設置しています。

▼ 踏切種別一覧

区分	1種甲	3種	計
踏切数	297カ所	5カ所	302カ所
構成比	98.3%	1.7%	100%

〈注〉1種甲…自動遮断機の設置または24時間交通係を配置しているもの
3種…踏切警報機を設置しているもの

▼ 安全輸送のための設備一覧

設備名称	単位	線名		合計		
		南海線	高野線			
運転保安設備	連動装置	第1種電子力所	2	1	3	
		第1種継電	25	20	45	
	電気転つ機	台	247	177	424	
		閉そく	N型 基	343	156	499
	主な信号機	商用	5	26	31	
		場内	112	75	187	
		出発	120	78	198	
	ATS(地上子)	個	4,720	2,771	7,491	
	踏切保安設備	警報機	基	384	295	679
		自動遮断機	//	522	405	927
特殊信号発光機		//	332	294	626	
障害物検知装置		力所	107	88	195	
踏切支障報知装置		//	132	113	245	
列車種別選別装置		//	68	38	106	
通信設備		列車無線(VHF)	基地局	14	9	23
	移動局		277	198	475	
	保守無線	基地局	2	2	4	
		移動局	66	34	100	
	有線搬送	S D M	8	5	13	
		簡易搬送	9	5	14	
	自動交換機	IPネットワーク	72	52	124	
		局	5	3	8	
	電話機	電話集中台	台	7	3	10
			自動式	1,243	445	1,688
運輸指令		//	52	33	85	
		電力指令	26	18	44	
		個別呼出式ほか	425	244	669	
ITV		駅	18	18	36	
	防災情報システム(主な計測器)	地震計	4	3	7	
		雨量計	8	7	15	
	風向風速計	7	5	12		

■ 通信設備

通信設備には、運輸指令から運転関係者に連絡するための指令電話・列車無線や、地震・雨量などを計測して3指令(運輸、電力、施設)に表示する防災情報システムなどがあります。

列車運行管理(PTC)システム

PTC(Programmed Traffic Control)システムは、電子計算機を利用して南海線・高野線全体の列車運行を管理するシステムです。

南海線は、2012年11月に全面更新、高野線は2019年3月に新たに導入しました。マンマシンの操作性や処理速度を向上させ、異常時におけるダイヤ復旧時間の短縮化を図るとともに、適切な列車運行情報を提供するシステム構築となっています。

なお、列車無線については、運輸指令と列車との間で連絡を行うため、全区間で通話ができるよう電波の届かないトンネルなどには漏洩同軸ケーブル(LCX)による対策を行っています。

■ 旅客サービス設備

■ 駅務システム

駅務システムとは、自動券売機や自動改札機などの駅務機器を、光ファイバを用いたIPネットワーク網(NASEL)で本社のコンピュータとつなげたオンラインシステムであり、機器の売上げデータや改札通過データを集計しています。また、定期券や特急券などの発券機器も同様にオンラインシステムを構築しています。

■ 旅客案内システム

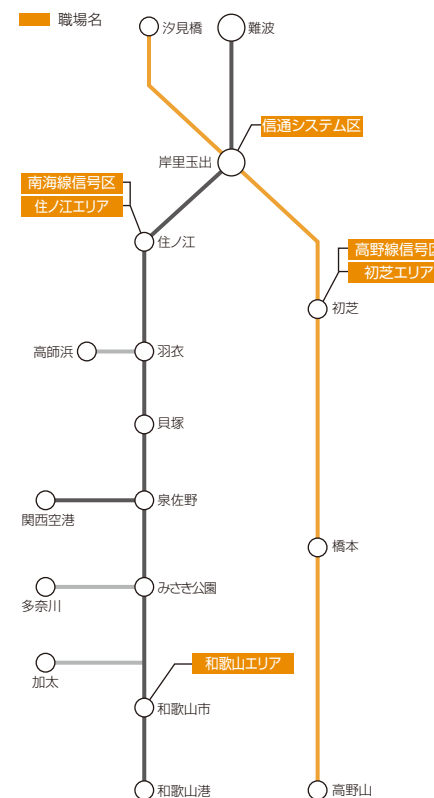
旅客サービス設備として、列車行先案内盤や自動放送などのシステムとは別に改札口案内システムを構築しています。このシステムは、運行遅延情報をビジュアル化するなど、案内情報を充実させ、2012年度に運用を開始。2015年度には、案内情報を4カ国語で表示するとともに、設置駅を拡大しました。現在、61駅に102台設置しています。

■ 光ファイバケーブル芯線賃貸事業

鉄道線全線に光ファイバケーブルを張り巡らせて光ネットワークを構築しており、様々な業務に活用しています。2001年6月からは光ファイバケーブルの未利用芯線を第一種通信事業者に貸し出す事業を開始し、現在、6社にご利用いただいています。



■ 信号区など



南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

連続立体交差事業

連続立体交差事業

運転保安の向上と交通渋滞の解消を目指し、南海本線(堺市内、高石市内)の立体交差化を推進しています。

堺市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種類	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2005年8月23日
都市計画事業認可	2006年11月7日
事業延長	南海本線石津川～羽衣間 約2.7km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 3カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 10カ所(新規交差4カ所含む)
除去踏切(予定)	7カ所
最近の状況	2020年度は諏訪ノ森駅旧駅舎の試験活用工事等を行いました。現在、諏訪ノ森駅・浜寺公園駅を含む仮上り線工事及び一部高架工事を進めています。

高石市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種類	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体 — 大阪府 ●用地買収及び側道工事など — 高石市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	1996年12月24日
都市計画事業認可	1997年7月17日
事業延長	約4.1km ●南海本線浜寺公園～北助松間 約3.1km ●高師浜線羽衣～伽羅橋間 約1.0km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 7カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 9カ所(新規交差1カ所含む)
除去踏切	13カ所
最近の状況	2021年5月22日に上り線を高架に切り替え、南海本線は上下線とも高架になりました。現在は高師浜線の高架工事を進めており、それに伴い高師浜線は休止し、バス代行輸送を行っています。



高石市内連続立体交差事業(高石駅部)



堺市内連続立体交差事業(諏訪ノ森駅部)

既に完成している連続立体交差事業

事業名	区 間	延長+0	都市計画決定	事業認可	高架運転開始
大阪市内 I 期	玉出～大和川	3.4	1972年1月10日	1972年3月24日～ 1988年3月31日	1977年4月10日(外側2線) 1980年6月15日(内側2線)
大阪市内 II 期	萩ノ茶屋～玉出	2.4	(変更) 1979年4月18日	1980年10月20日～ 2000年3月31日	1993年4月18日(南海本線上下線) 1994年10月28日(高野線上り線) 1995年8月10日 (高野線-西天下茶屋～岸里玉出) 1995年11月1日(高野線下り線)
堺市内 I 期	大和川～石津川	5.4	1972年9月20日	1972年10月20日～ 1988年3月31日	1983年7月3日(上り線) 1985年5月7日(下り線)
岸和田市内	和泉大宮～蛸地藏	1.7	1978年4月7日	1978年12月2日～ 1996年3月31日	1992年5月17日(上り線) 1994年7月6日(下り線)
泉佐野市内	井原里～羽倉崎	2.8	1987年3月4日	1987年8月8日～ 2011年3月31日	1995年3月17日 (南海本線-泉佐野～羽倉崎上下線) 2002年5月26日 (南海本線-井原里～羽倉崎上り線) 2005年11月27日 (南海本線-井原里～羽倉崎下り線)
泉大津市内	北助松～忠岡	2.4	1995年1月20日	1996年1月8日～ 2017年9月30日	2008年6月7日(上り線) 2012年8月4日(下り線)

鉄道車両

■ 50000系「ラビート」



新造開始年	1994年
定員	スーパーシート23~31人、レギュラーシート44~60人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、定速制御付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	21750×2850×4057mm
自重	34.0~39.5t
特徴	1995年にブルーリボン賞を受賞した当社のイメージリーダーカーです。6両固定編成のうち、難波方2両はスーパーシート車、関西空港方4両はレギュラーシート車です。車内に、車いすスペース、手荷物スペース、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 12000系「サザン」



新造開始年	2011年
定員	50~68人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	30.5~41.5t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。車内に車いすスペース、車いす対応トイレ、多目的室、プラスマクラスター、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 10000系「サザン」



新造開始年	1985年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ付)
最大寸法	20825×2744×4140mm
自重	33.0~39.0t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。1986年にローレル賞を受賞しました。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 11000系「りんかん」



新造開始年	1992年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (発電ブレーキ付、応荷重装置付)
最大寸法	20600×2744×4080mm
自重	38.0~40.0t
特徴	30000系、31000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機を設置しています。

■ 30000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1983年
定員	48~51人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	18043×2740×4030mm
自重	36.5~38.0t
特徴	11000系、31000系と併結運転可能。車両前面は非貫通とし、中央窓に大きな一枚ガラスを配しています。車内に飲料自動販売機を設置しています。

■ 31000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1999年
定員	52~54人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	17500×2744×3984.5mm
自重	36.0~38.0t
特徴	11000系、30000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、飲料自動販売機を設置しています。

■ 2200系「天空」



新造開始年	2009年(改造年)
定員	37~39人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、荷重調整装置付)
最大寸法	17725×2740×4000mm
自重	35.5~37.0t
特徴	一般公募で決定した「天空」を愛称としています。客室内は木の温かみを感じるデザインで、車体側面の大型窓に向けて設置した「ファンビュー座席」や全国の大手私鉄で唯一の「展望デッキ」から、山岳区間の風景を一望できます。

■ ケーブルカー



新造開始年	2019年
定員	210人
巻上電動機	かご型三相誘導電動機
制動機	スプリングブレーキ型 油圧制御方式
最大寸法	16516×3000×3300mm
自重	9.7t
特徴	2019年に新造しました。大型の窓ガラスを採用し、四季折々の景色を車窓から楽しめます。高野山駅に設置された巻上機によって、直径48mmのロープにつなかれた客車をつるべ式で運行しています。

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

1000系



新造開始年	1992年
定員	138~152人(座席47~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2850×4140mm
自重	29.5~37.5t
特徴	軽量ステンレス製で、座席にバケットシート、車端部にクロスシート、各車両に車いすスペースを採用しています。2001年新造の6次車から、ドアチャイムの設置などバリアフリーに対応しています。

2000系



新造開始年	1990年
定員	116~126人(座席44~60人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4030mm
自重	34.0~36.0t
特徴	軽量ステンレス製で、高野線の急勾配曲線区間を走行するため、すべての車両にモーターがついています。平坦区間では最高速度100km/hで走行し、かつ50%の急勾配でも充分なトルクを発生させることから、カメラのズームレンズにたとえてズームカーと呼ばれています。

2200系(ワンマン)



新造開始年	1997年(改造年)
定員	118~119人(座席51~52人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2740×4060mm
自重	35.5~37.0t
特徴	元高野線山岳区間を走行していた22000系車両を支線ワンマン運用するため、対応機器を設置する改造工事を行いました。

3000系



新造開始年	2013年(移籍年)
定員	146~170人(座席48~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20825×2740×4160mm
自重	27.0~39.2t
特徴	泉北高速鉄道から譲受した車両で、南海線走行用に整備を行いました。6両及び8両固定編成で運用しています。

7100系



新造開始年	1969年
定員	145~170人(座席52~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	30.0~38.0t
特徴	南海線の主力車両で、1989年から1995年にかけて更新工事を実施し、車いすスペースを設置しました。普通鋼製で両開き扉、下降窓方式を採用しました。支線ワンマンカーとしても運用しています。

8000系



新造開始年	2008年
定員	142~152人(座席47~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	26.0~37.5t
特徴	軽量ステンレス車体、低騒音化、バリアフリーの推進を図った省エネ車両です。座席握り棒を設置したほか、座席袖仕切板を大型化。また、ドア位置や優先座席を彩色し、明確にしました。各車両に車いすスペースを設置し、車両案内表示器、ドアチャイムなどを備えています。

8300系



新造開始年	2015年
定員	141~153人(座席40~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	全開内扇型三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2830×4140mm
自重	27.8~39.1t
特徴	車内には多彩な表現と4カ国語に対応した液晶ディスプレイ式案内表示機を、客室内及び出入口窓には保温性と遮熱性の高い複層ガラスを、照明にはLEDを採用するなど人と環境にやさしい車両をめざしました。

9000系



新造開始年	1985年
定員	133~142人(座席54~62人)
制御装置	回生ブレーキ付他励界磁チョップ制御 (抑速ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2743×4140mm
自重	26.0~37.5t
特徴	南海線初のステンレス車で、前面窓を大型化し、前照灯を窓下に配置しています。2018年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ、バリアフリー化改造を開始しています。

■ 2300系



新造開始年	2005年
定員	102人(座席31人)
制御装置	VVVFインバータ制御 (2個モーター制御×4群、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4005mm
自重	37.0~37.5t
特徴	当社の一般車両としては初めてとなる3列(2+1)クロスシートや、大型1枚窓を採用し、眺望や居住性の向上を図りました。また、編成ごとに愛称となる花のデザインを配置しています。

■ 6000系



新造開始年	1962年
定員	160~170人(座席56~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	29.0~36.5t
特徴	平坦区間の通勤車として、1962年から高野線に初めて登場したステンレス車で、登場から半世紀を迎えました。1985年からは車両更新と冷房装置の取付けが行われました。

■ 6200系



新造開始年	1974年
定員	142~170人(座席51~59人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込め制御、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	26.5~39.0t
特徴	ステンレス製で先頭は丸みをなくした切妻構造を採用しています。2009年から2015年までVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ・リアフリー化改造を7編成(8200系含む)施工しました。

■ 6300系



新造開始年	1970年(改番年 1996年)
定員	143~154人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	28.1~36.5t
特徴	6100系のハイオペア車をS型ミンデン台車に置換え乗り心地改善を図りました。車系を6300系と改めるとともに車番整理を行いました。

在籍車両数 (2021年3月末現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	鋼索車	合計
南海線	1000	32	14	18		64
	2000	24				24
	2200	10				10
	3000	8	6			14
	7100	31	11	20		62
	8000	26		26		52
	8300	34	12	22		68
	9000	18	14			32
	10000	10	5	5		20
	12000	4		4		8
高野線	50000	18	12	6		36
	1000	6	3	3		12
	2000	40				40
	2200	2				2
	2300	8				8
	6000	21	11	10		42
	6200	45	28	3		76
	6300	38	6	32		76
	8300	15	3	12		30
	11000	4				4
鋼索線	30000	8				8
	31000	4				4
合計	11	21			4	4
合計		406	125	161	4	696

検車区・工場の所在地

名称	所在地	構内線路有効長	最大収容能力
南海線検車区住ノ江検車	大阪市住之江区	4,782.0m	150両
南海線検車区羽倉崎検車	大阪府泉佐野市	5,500.0m	170両
南海線検車区和歌山検車	和歌山県和歌山市	2,000.0m	68両
高野線検車区小原田検車	和歌山県橋本市	3,394.0m	100両
高野線検車区千代田検車	大阪府河内長野市	5,277.0m	185両
高野山鋼索区	和歌山県伊都郡高野町		

▼ 工場

名称	所在地
千代田工場	大阪府河内長野市